

日本文化学科

日本文化学科履修規定（平成30年度以降入学者）

日本文化学科の学生は、後に示す日本文化学科履修方法一覧表（A－1表）に従って科目を履修し、卒業に必要な単位として総計134単位以上を修得しなければならない。日本文化専門科目群および指定された他学科専門科目については、日本文化学科履修方法付表（A－2表）に従って履修しなければならない。

原則として科目の重複履修は認めない。重複履修とは、単位修得済みの科目を再度履修登録することをいう。

1. コース登録

第5セメスター以降、日本文化学科の学生は、民俗・歴史コース、日本語・日本文学コース、芸術文化・アートマネジメントコース、現代文化コースの4つのコースに分かれる。学生はそれらのうち1つを選択しなければならない。

学生は第4セメスター中にコースを選択し、「コース登録願」を提出しなければならない。なお、登録したコースの変更は原則として認めない。

教職課程履修者は日本語・日本文学コースに登録しなければならない。

〔民俗・歴史コース〕

民俗学や歴史学を中心的な学問分野とし、異なる時代や外国文化を視野に入れながら、比較文化的、多面的に日本文化を研究するコース。

〔日本語・日本文学コース〕

日本語学や日本文学を中心的な学問分野とし、日本語の特性やその変遷、古典から近現代にいたる日本文学の諸相を研究するコース。

〔芸術文化・アートマネジメントコース〕

日本や世界各地の美術をはじめとした芸術文化を広く対象とし、それらの特性や意義などを研究するとともに、アートマネジメントの手法等について学ぶコース。

〔現代文化コース〕

さまざまな学問分野を横断的・学術的に学び、食、環境、情報、メディア、スポーツ、心理、市民社会などの主題をめぐって現代文化を研究するコース。

2. 必修・必修選択科目——専門科目（基礎科目群）

専門科目一覧表の中から、A－1表に示す科目群ごとの規定に従って、11科目以上履修し計22単位以上修得しなければならない。

〈日本文化基礎演習科目群〉

日本文化基礎演習（以下、基礎演習という。）を3科目以上履修し計6単位以上修得しなければならない。

- ① 1、2年次において、異なる担当者の科目をⅠ～Ⅳの中から3科目以上履修すること。ただし、同一セメスターで複数の基礎演習を履修することはできない。
- ② 第3セメスターまでに基礎演習科目群より3科目6単位を修得した学生は、第4セメスターの基礎演習を自由選択科目の専門他として履修することができる。その場合、すでに単位を修得した基礎演習と同じ担当者の基礎演習であっても履修することができる。

- ③専門演習担当教員の指示により、3年次以降に4科目目の基礎演習（専門演習の教員が担当する科目）を履修することができる。また、3年次以降に再履修となる学生は学科事務室に申し出ること。

〈日本文化基礎演習科目群〉

8科目以上履修し計16単位以上修得しなければならない。

3. 必修・必修選択科目——専門科目（発展科目群）

〈日本文化専門科目群／指定された他学科専門科目〉

それぞれのコースごとに、A-2表に従って13科目以上履修し計26単位以上修得しなければならない。

〈比較文化研究科目群〉

3年次以上において、1科目以上履修し計2単位以上修得しなければならない。日本語・日本文学コースの学生は比較文化論Ⅱ（文学）を必修とする。

〈日本文化専門演習科目群〉

日本文化演習（以下、専門演習という。）を4科目履修し計8単位修得し、かつ卒業研究または卒業論文を履修し8単位修得しなければならない。

- ①3、4年次において、原則として同じ担当者の専門演習をⅠ～Ⅳについて1科目ずつ履修し、かつ4年次に卒業研究または卒業論文のうち1科目を選択すること。卒業研究・卒業論文の選択については専門演習担当教員の指示に従うこと。卒業研究または卒業論文の履修登録は提出する学期の履修登録期間に行うこと。
- ②民俗・歴史コースの学生は、日本文化演習Ⅰ～ⅣのC、D、E、H、I、Jのいずれかを選択すること。
- ③日本語・日本文学コースの学生は、日本文化演習Ⅰ～ⅣのC、D、E、F、H、O、Rのいずれかを選択すること。
- ④芸術文化・アートマネジメントコースの学生は、日本文化演習Ⅰ～ⅣのA、B、I、J、Pのいずれかを選択すること。
- ⑤現代文化コースの学生は、日本文化演習Ⅰ～ⅣのF、G、K、L、M、N、O、Q、R、Sのいずれかを選択すること。

4. 必修・必修選択科目——共通科目

共通科目一覧表の中から、A-1表に示す科目群ごとの規定に従って、17科目以上履修し計34単位以上修得しなければならない。詳細は共通科目のページを参照すること。

5. 自由選択科目

A-1表に示された科目群（あるいは科目）の中から履修し計34単位以上修得しなければならない。英語コミュニケーション学科専門科目の履修については、英語コミュニケーション学科事務室に確認すること。

6. 教職課程・司書課程・学芸員課程の履修について

各課程のガイダンス等で示される履修指導に従うこと。

A - 1 表：日本文化学科履修方法一覧

区 分		科 目 群 名		必 修		必修選択		合 計		総単 位数		
				科目数	単位数	科目数	単位数	科目数	単位数			
必修・必修 選択	専 門 科 目	基礎 科目 群	日本文化基礎演習科目群				3	6	11	22	66	
			日本文化基礎科目群				8	16				
	発 展 科 目 群	日本文化専門科目群*	民俗・歴史系科目群 文学・芸術・思想系科目群 現代社会系科目群				13	26	19	44		
			指定された他学科専門科目*									
		比較文化研究科目群				1	2					
		日本文化専門演習科目群	日本文化演習	4	8							
			卒業研究・卒業論文	1	8							
	共 通 科 目	共 通 科 目	外国語科目1群		7	14			17	34		34
			情報技術科目群		2	4						
			日本語表現法科目群		1	2						
特別総合科目群												
国際文化交流論科目群					3	6						
国際文化交流演習科目群												
共通基礎科目群					2	4						
人間・環境系科目群				2	4							
自由 選択 科目	共 通 科 目	外国語科目2群 スポーツ・健康科学演習科目群 伝統文化演習科目群 生活文化演習科目群 社会演習科目群 共通科目の必修・必修選択科目として必要な34単位を超える共通科目										
		専門科目として必要な66単位を超える日本文化学科の専門科目 国際コミュニケーション学科の専門科目 英語コミュニケーション学科の専門科目										
	f-Campus提供科目 学習院大学特別聴講科目 国外大学科目											
修 得 単 位 数					総計134単位以上							

* A - 2 表に従って履修すること。

A-2表：日本文化学科履修方法付表

選択コース	日本文化専門科目・指定された他学科専門科目（必修選択）	合計 科目数:単位数	
民俗・歴史コース	ア～ウから13科目以上履修し計26単位以上を修得すること。 ア 民俗・歴史系科目群の全科目 イ 文学・芸術・思想系科目群のうち次の科目 形象文化論Ⅰ～Ⅵ 日本思想研究Ⅰ～Ⅵ ウ 指定された他学科専門科目のうち次の科目 文化人類学Ⅰ・Ⅱ 比較道具論 比較居住文化論	13	26
日本語・日本文学コース	エから3科目以上履修し計6単位以上修得すること。オから10科目以上履修し計20単位以上修得すること。 エ 文学・芸術・思想系科目群および指定された他学科専門科目のうち次の科目 日本語学Ⅲ、言語学Ⅰ・Ⅱ、社会言語学Ⅰ・Ⅱ オ 文学・芸術・思想系科目群のうち次の科目 日本文学論Ⅰ～Ⅴ、日本文学研究Ⅰ～Ⅴ、中国文学論Ⅰ・Ⅱ		
芸術文化・アートマネジメントコース	カ～ケから13科目以上履修し計26単位以上修得すること。 カ 文学・芸術・思想系科目群のうち次の科目 形象文化論Ⅰ～Ⅵ 身体文化論Ⅰ・Ⅱ 日本思想研究Ⅰ～Ⅵ キ 民俗・歴史系科目群のうち次の科目 歴史資料論Ⅰ～Ⅳ ク 現代社会系科目群のうち次の科目 現代文化論Ⅰ～Ⅶ メディア論 ケ 指定された他学科専門科目のうち次の科目 マーケティングⅠ・Ⅱ 経営学Ⅰ・Ⅱ 比較音楽論Ⅰ・Ⅱ 文化遺産学 日本文化発信英語Ⅰ・Ⅱ		
現代文化コース	コ～スから13科目以上履修し計26単位以上修得すること。 コ 現代社会系科目群の全科目 サ 文学・芸術・思想系科目群のうち次の科目 形象文化論Ⅰ～Ⅵ 身体文化論Ⅰ・Ⅱ シ 民俗・歴史系科目群のうち次の科目 民俗文化論Ⅲ・Ⅳ 日本生活文化論Ⅳ ス 指定された他学科専門科目のうち次の科目 マスコミュニケーション論Ⅰ～Ⅲ		

【日本文化学科 民俗・歴史コース履修計画モデル（平成30年度以降入学用）】

区分	科目群名	配当年次 (学年)	必修	選択	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次		科目数	単位数				
			科目	単位	科目	単位	春学期 (第1セメスター)	秋学期 (第2セメスター)	春学期 (第3セメスター)	秋学期 (第4セメスター)	春学期 (第5セメスター)	秋学期 (第6セメスター)			春学期 (第7セメスター)	秋学期 (第8セメスター)		
							授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)			授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)		
必修・必修選択科目	専門科目	日本文化基礎演習科目群	1・2		3	6	基礎演習Ⅰ (2)	基礎演習Ⅱ (2)	基礎演習Ⅲ (2)					30	66			
		日本文化基礎科目群	1・2		6	12	6科目 (12)											
		日本文化専門科目群	(1)・2・3・4		13	26	13科目 (26) 以下の科目から13科目以上履修し26単位以上修得すること。 2年次・3年次の各セメスターで、3科目もしくは4科目程度履修することが望ましい。 ・民俗・歴史系科目群 全科目 ・文学・芸術・思想系科目群 形象文化論Ⅰ～Ⅵ ・指定された他学科専門科目 文化人類学Ⅰ・Ⅱ 日本思想研究Ⅰ～Ⅵ 比較道具論 比較住居文化論											
	比較文化研究科目群	3・4		1	2						比較文化論Ⅳ (2)		比較文化論Ⅴ (2)					
	日本文化専門演習科目群	日本文化専門演習	3・4	4	8										日本文化演習Ⅰ (2)	日本文化演習Ⅱ (2)	日本文化演習Ⅲ (2)	日本文化演習Ⅳ (2)
		卒業論文・卒業研究	4	1	8										卒業論文・卒業研究 (8)			
	共通科目	外国語科目1群	1・2	7	14		BASIC LISTENING (2)	NEWS LISTENING (2)	SPEAKING PRACTICE (2)	SPEAKING SKILLS (2)					17	34		
						BASIC READING (2)	READING & WRITING (2)	INTENSIVE READING & WRITING (2)										
情報技術科目群		1・2・3・4	2	4		情報処理Ⅰ (2)	情報処理Ⅱ (2)											
日本語表現法科目群		1・2・3・4	1	2		日本語表現法1科目 (2)												
特別総合科目群						3科目 (6)												
国際文化交流論科目群		1・2・3・4		3	6													
国際文化交流演習科目群																		
	共通基礎科目群	1・2・3・4		2	4	2科目 (4)												
	人間・環境系科目群	1・2・3・4		2	4	2科目 (4)												
自由選択科目						34単位以上										34 単位以上		
授業科目数 (目安)						10	10～11	10～11	10～11	10～11	10～11	3～6	3～6	134 単位以上				
修得単位数 (目安)						20	20～22	20～22	20～22	20～22	20～22	6～12	12～18					

【日本文学学科 日本語・日本文学コース履修計画モデル（平成30年度以降入学用）】

区分	科目群名	配当年次 (学年)	必修	選択	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次		科目数	単位数
			科目	単位	春学期 (第 1 セメスター)	秋学期 (第 2 セメスター)	春学期 (第 3 セメスター)	秋学期 (第 4 セメスター)	春学期 (第 5 セメスター)	秋学期 (第 6 セメスター)	春学期 (第 7 セメスター)	秋学期 (第 8 セメスター)		
					授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)		
専門科目	日本文化基礎演習科目群	1・2		3 6	基礎演習Ⅰ(2)	基礎演習Ⅱ(2)	基礎演習Ⅲ(2)						24	54
	日本文化基礎科目群	1・2		6 12	日本語学Ⅰ(2)	日本語学Ⅱ(2)	日本文学史Ⅰ(2)	日本文学史Ⅱ(2)						
	日本文化専門科目群	民俗・歴史系科目群	(1)・2・3・4	13 26			民俗文化論Ⅰ(2)	民俗文化論Ⅱ(2)						
					比較民俗文化論Ⅰ(2)									
		言語学Ⅰ(2) 言語学Ⅱ(2)			日本文学論Ⅰ(2)	日本文学論Ⅳ(2)	日本文学研究Ⅳ(2)	日本文学研究Ⅱ(2)						
		社会言語学Ⅰ(2) 社会言語学Ⅱ(2)			日本文学論Ⅱ(2)	日本文学論Ⅴ(2)	日本文学研究Ⅴ(2)	日本文学研究Ⅲ(2)						
					日本文学論Ⅲ(2)	中国文学論Ⅰ(2)		中国文学論Ⅱ(2)						
					日本語学Ⅲ(2)	日本思想研究Ⅰ(2)								
	比較文化研究科目群	3・4		1 2					比較文化論Ⅱ(2)					
	日本文化専門演習科目群	日本文化専門演習	3・4	4 8					日本文化演習Ⅰ(2)	日本文化演習Ⅱ(2)	日本文化演習Ⅲ(2)	日本文化演習Ⅳ(2)		
	卒業論文・卒業研究	4	1 8								卒業論文・卒業研究(8)			
共通科目	外国語科目1群	1・2	7 14		BASIC LISTENING (2)	NEWS LISTENING (2)	SPEAKING PRACTICE (2)	SPEAKING SKILLS (2)					17	34
				BASIC READING (2)	READING & WRITING (2)	INTENSIVE READING & WRITING(2)								
	情報技術科目群	1・2・3・4	2 4		情報処理Ⅰ(2)	情報処理Ⅱ(2)								
	日本語表現法科目群	1・2・3・4	1 2		日本語表現法1科目(2)*									
	特別総合科目群													
	国際文化交流論科目群	1・2・3・4		3 6			3科目(6)							
	国際文化交流演習科目群													
人間・環境系科目群	1・2・3・4		2 4		日本国憲法(2)									
自由選択科目							2科目(4)						23	46
					伝統文化演習Ⅰ (書道)(2)		スポーツ・健康科学 演習Ⅰ(2)							
授業科目数(目安)					10	10～11	10～11	10～11	10～11	10～11	3～6	3～6	134	単位以上
修得単位数(目安)					20	20～22	20～22	20～22	20～22	20～22	6～12	12～18		

*教職課程履修者は、「日本語表現法Ⅲ」を履修すること

【日本文化学科 芸術文化・アートマネジメントコース履修計画モデル（平成30年度以降入学者用）】

区分	科目群名	配当年次 (学年)	必修	選択	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次		科目数	単位数			
			科目	単位	科目	単位	春学期 (第1セメスター)	秋学期 (第2セメスター)	春学期 (第3セメスター)	秋学期 (第4セメスター)	春学期 (第5セメスター)	秋学期 (第6セメスター)			春学期 (第7セメスター)	秋学期 (第8セメスター)	
							授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)			授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)	
必修・必修選択科目	日本文化基礎演習科目群	1・2		3	6	基礎演習Ⅰ(2)	基礎演習Ⅱ(2)	基礎演習Ⅲ(2)					30	66			
	日本文化基礎科目群	1・2		6	12	6科目(12)											
	日本文化専門科目群	民俗・歴史系科目群	(1)・2・3・4		13	26	13科目(26) 以下の科目から13科目以上履修し26単位以上修得すること。 2年次・3年次の各セメスターで、3科目もしくは4科目程度履修することが望ましい。 ・文学・芸術・思想系科目群 形象文化論Ⅰ～Ⅵ ・民俗・歴史系科目群 歴史資料論Ⅰ～Ⅳ ・現代社会系科目群 現代文化論Ⅰ～Ⅶ ・指定された他学科専門科目 マーケティングⅠ・Ⅱ 身体文化論Ⅰ・Ⅱ 日本思想研究Ⅰ～Ⅵ メディア論 経営学Ⅰ・Ⅱ 比較音楽論Ⅰ・Ⅱ 文化遺産学 日本文化発信英語Ⅰ・Ⅱ										
		文学・芸術・思想系科目群															
		現代社会系科目群															
		指定された他学科専門科目															
	比較文化研究科目群	3・4		1	2						比較文化論Ⅲ(2)	比較文化論Ⅳ(2)					
	日本文化専門演習科目群	日本文化専門演習	3・4	4	8							日本文化演習Ⅰ(2)			日本文化演習Ⅱ(2)	日本文化演習Ⅲ(2)	日本文化演習Ⅳ(2)
	卒業論文・卒業研究	4	1	8							卒業論文・卒業研究(8)						
	共通科目	外国語科目1群	1・2	7	14		BASIC LISTENING(2)	NEWS LISTENING(2)	SPEAKING PRACTICE(2)	SPEAKING SKILLS(2)							17
					BASIC READING(2)	READING & WRITING(2)	INTENSIVE READING & WRITING(2)										
情報技術科目群		1・2・3・4	2	4		情報処理Ⅰ(2)	情報処理Ⅱ(2)										
日本語表現法科目群		1・2・3・4	1	2		日本語表現法1科目(2)											
特別総合科目群						3科目(6)											
国際文化交流論科目群		1・2・3・4		3	6												
国際文化交流演習科目群																	
共通基礎科目群		1・2・3・4		2	4	2科目(4)											
自由選択科目	人間・環境系科目群	1・2・3・4		2	4	2科目(4)											
						34単位以上											
授業科目数(目安)						10	10～11	10～11	10～11	10～11	10～11	3～6	3～6	134	単位以上		
修得単位数(目安)						20	20～22	20～22	20～22	20～22	20～22	6～12	12～18				

【日本文学学科 現代文化コース履修計画モデル（平成30年度以降入学者用）】

区分	科目群名	配当年次 (学年)	必修	選択	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次		科目数	単位数	
					春学期 (第1セメスター)	秋学期 (第2セメスター)	春学期 (第3セメスター)	秋学期 (第4セメスター)	春学期 (第5セメスター)	秋学期 (第6セメスター)	春学期 (第7セメスター)	秋学期 (第8セメスター)			
			科目:単位	科目:単位	授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)	合計
必修・必修選択科目	日本文化基礎演習科目群	1・2		3 6	基礎演習Ⅰ (2)	基礎演習Ⅱ (2)	基礎演習Ⅲ (2)						30	66	
	日本文化基礎科目群	1・2		6 12	6 科目 (12)										
	日本文化専門科目群	民俗・歴史系科目群	(1)・2・3・4	13 26					13科目 (26) 以下の科目から13科目以上履修し26単位以上修得すること。 2年次・3年次の各セメスターで、3科目もしくは4科目程度履修することが望ましい。 ・現代社会系科目群 ・文学・芸術・思想系科目群 ・形象文化論Ⅰ～Ⅵ ・民俗・歴史系科目群 ・民族文化論Ⅲ・Ⅳ ・指定された他学科専門科目 マスコミュニケーション論Ⅰ～Ⅲ 身体文化論Ⅰ・Ⅱ 日本生活文化論Ⅳ						
		文学・芸術・思想系科目群													
		現代社会系科目群													
	指定された他学科専門科目														
	比較文化研究科目群	3・4		1 2					1科目 (2) 比較文化論Ⅰ～Ⅹより1科目以上						
	日本文化専門演習科目群	日本文化専門演習	3・4	4 8						日本文化演習Ⅰ (2) 日本文化演習Ⅱ (2) 日本文化演習Ⅲ (2) 日本文化演習Ⅳ (2)					
		卒業論文・卒業研究	4	1 8						卒業論文・卒業研究 (8)					
	共通科目	外国語科目1群	1・2	7 14		BASIC LISTENING (2)	NEWS LISTENING (2)	SPEAKING PRACTICE (2)	SPEAKING SKILLS (2)						
BASIC READING (2)						READING & WRITING (2)	INTENSIVE READING & WRITING (2)								
情報技術科目群		1・2・3・4	2 4		情報処理Ⅰ (2)	情報処理Ⅱ (2)									
日本語表現法科目群		1・2・3・4	1 2		日本語表現法 1 科目 (2)										
特別総合科目群															
国際文化交流論科目群		1・2・3・4		3 6					3 科目 (6)						
国際文化交流演習科目群															
共通基礎科目群		1・2・3・4		2 4					2 科目 (4)						
人間・環境系科目群	1・2・3・4		2 4					2 科目 (4)							
自由選択科目									34単位以上					34 単位 以上	
授業科目数 (目安)					10	10～11	10～11	10～11	10～11	10～11	3～6	3～6	134 単位 以上		
修得単位数 (目安)					20	20～22	20～22	20～22	20～22	20～22	6～12	12～18			

日本文化学科履修上の注意

(平成25年度～29年度入学者・平成24年度以前入学者・平成25年度以降3年次編入学者)

1. 専門科目

日本文化学科の学生は、専門科目一覧表の中から、A-3～5表に示す科目群ごとの規定に従って、54単位以上を修得しなければならない。

原則として重複履修は認めない。

〈基礎演習科目群〉

- ①基礎演習科目群は、1、2年次において、異なる担当者の科目をⅠ～Ⅳの中から3科目以上履修すること。ただし、同一セメスターで複数の基礎演習を履修することはできない。
- ②第1～第3セメスターまでに基礎演習科目群より3科目6単位を修得した学生については、第4セメスターの基礎演習は、必修ではないが履修することができる。その場合、すでに単位を修得した基礎演習と同じ担当者の基礎演習であっても履修することができる。修得した場合は自由選択科目、専門他の単位として認める。
- ③専門演習担当教員の指示により、3年次以降で4科目目の基礎演習（専門演習の教員が担当する科目）を履修することができる。また、3年次以降で再履修となる学生は学科事務室に申し出ること。

〈専門演習科目群〉

3、4年次において、原則として同じ担当者の演習をⅠ～Ⅳについて各1科目ずつ履修し、かつ4年次に卒業研究または卒業論文のうち1科目選択すること。卒業研究・卒業論文の選択については専門演習担当教員の指示に従うこと。

2. 共通科目

共通科目の科目一覧表の中から、A表に示す科目群ごとの規定に従って、34単位以上を修得しなければならない。詳細は共通科目のページを参照すること。

3. 自由選択科目

A表に示された科目群（あるいは科目）の中から23科目46単位以上を、選択のうえ修得しなければならない。

英語コミュニケーション学科専門科目の履修については、英語コミュニケーション学科事務室担当者に確認すること。

日本文化学科履修規定（平成25年度～29年度入学者）

日本文化学科の学生は、次の履修方法一覧表（A－3表）に従い、合計134単位以上を修得しなければならない。

A－3表：日本文化学科履修方法一覧

区 分		科 目 群 名		必 修		必修選択		合 計	
				科目数	単位	科目数	単位	科目数	単位
必修・必修	専門科目	基礎演習科目群				3	6	24	54
		日本文化基礎科目群				6	12		
		日本文化専門科目群	民俗・歴史系科目群 芸術・思想系科目群 現代社会系科目群			9	18		
		指定された他学科専門科目							
		比較文化研究科目群				1	2		
		専門演習科目群	日本文化演習	4	8				
		卒業研究・卒業論文	1	8					
	選択科目	共通科目	外国語科目1群		7	14			17
情報技術科目群			2	4					
日本語表現法科目群			1	2					
特別総合科目群									
国際文化交流論科目群					3	6			
国際文化交流演習科目群									
共通基礎科目群					2	4			
人間・環境系科目群			2	4					
自由選択科目	共通科目	外国語科目2群							
		スポーツ・健康科学演習科目群							
		伝統文化演習科目群							
	生活文化演習科目群								
	社会演習科目群								
	共通科目の必修・必修選択科目として必要な34単位を超える共通科目								
	専門他	専門科目として必要な54単位を超える日本文化学科の専門科目							
国際コミュニケーション学科の専門科目									
	英語コミュニケーション学科の専門科目								
	f-Campus提供科目								
	学習院大学特別聴講科目								
	国外大学科目（平成29年度設置）								
修 得 単 位 数				総計134単位以上					

日本文化学科履修規定（平成24年度以前入学者）

日本文化学科の学生は、次の履修方法一覧表（A－4表）に従い、合計134単位以上を修得しなければならない。

A－4表：日本文化学科履修方法一覧

区 分		科 目 群 名		必 修		必修選択		合 計		
				科目数	単位	科目数	単位	科目数	単位	
必修・必修	専門科目	基礎演習科目群				3	6	24	54	
		日本文化基礎科目群				6	12			
		日本文化専門科目群	民俗・歴史系科目群 芸術・思想系科目群 現代社会系科目群			9	18			
		指定された他学科専門科目								
		比較文化研究科目群				1	2			
		専門演習科目群	日本文化演習	4	8					
			卒業研究・卒業論文	1	8					
選択科目	共通科目	外国語科目1群		7	14			17	34	
		情報技術科目群		2	4					
		日本語表現法科目群		1	2					
		特別総合科目群 国際文化交流論科目群 国際文化交流実習科目群、国際文化交流演習科目群			3	6				
		共通基礎科目群				2	4			
		人間・環境系科目群				2	4			
		自由選択科目	共通科目	外国語科目2群 スポーツ・健康科学実習科目群、スポーツ・健康科学演習科目群 伝統文化実習科目群、伝統文化演習科目群 生活文化実習科目群、生活文化演習科目群 社会実習科目群、社会演習科目群 共通科目の必修・必修選択科目として必要な34単位を超える共通科目						
専門他	専門科目として必要な54単位を超える日本文化学科の専門科目 国際コミュニケーション学科の専門科目 英語コミュニケーション学科の専門科目									
	f-Campus提供科目 学習院大学特別聴講科目 国外大学科目（平成29年度設置）									
修 得 単 位 数			総計134単位以上							

【日本文化学科 履修計画モデル（平成26年年度～29年度入学者）】

区分	科目群名	配当年次	必修	必修 選択		1 年次		2 年次		3 年次		4 年次		科目数	単位数
						春学期 (第1セメスター)	秋学期 (第2セメスター)	春学期 (第3セメスター)	秋学期 (第4セメスター)	春学期 (第5セメスター)	秋学期 (第6セメスター)	春学期 (第7セメスター)	秋学期 (第8セメスター)		
		学年	科目	単位	科目	単位	授業科目(単位数)	授業科目(単位数)	授業科目(単位数)	授業科目(単位数)	授業科目(単位数)	授業科目(単位数)	授業科目(単位数)	授業科目(単位数)	合計
必修・必修選択科目	専門科目	基礎演習科目群	1・2		3	6	基礎演習Ⅰ(2)	基礎演習Ⅱ(2)	基礎演習Ⅲ(2)					24	54
		日本文化基礎科目群	1・2		6	12	2科目(4)	2科目(4)	1科目(2)	1科目(2)					
		日本文化専門科目群	2・3・4				3科目(6)		2科目(4)		2科目(4)				
		民俗・歴史系科目群													
		芸術・思想系科目群		9	18										
		現代社会系科目群													
		指定された 他学科専門科目	1・2												
		比較文化研究科目群	3・4		1	2				1科目(2)					
	専門演習科目群 (専門演習)	3・4	4	8	日本文化演習Ⅰ (2)	日本文化演習Ⅱ (2)				日本文化演習Ⅲ (2)	日本文化演習Ⅳ (2)				
	卒業論文・卒業研究	4	1	8						卒業論文・卒業 研究(8)					
	共通科目	外国語科目群1群	1・2	7	14		BASIC LISTENING (2)	NEWS LISTENING (2)	SPEAKING PRACTICE (2)	SPEAKING SKILLS (2)				17	34
							BASIC READING (2)	READING & WRITING (2)	INTENSIVE READING & WRITING (2)						
		情報技術科目群	1～	2	4		情報処理Ⅰ(2)	情報処理Ⅱ(2)							
		日本語表現法科目群	1～	1	2		日本語表現法(2)								
		特別総合科目群					3科目(6)								
		国際文化交流論科目群	1・2・3・4		3	6									
		国際文化交流演習科目群													
		共通科目基礎科目群	1・2・3・4		2	4	2科目(4)								
	人間・環境系科目群	1・2・3・4		2	4	2科目(4)									
自由選択科目						23科目(46)					2科目(4)	1科目(2)	23	46	
授業科目数(目安)						10	10～11	10～11	10～11	10～11	10～11	3～6	3～6	134 単位 以上	
修得単位数(目安)						20	20～22	20～22	20～22	20～22	20～22	6～12	12～18		

(注1) 履修はガイダンスでの指導に従うこと。

(注2) 履修要項の「履修登録単位数の上限設定(CAP制)について」も確認すること。

【日本文化学科 履修計画モデル（平成23年度～25年度入学者）】

区分	科目群名	配当年次	必修	必修 選択	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次		科目数	単位数
		学年	科目	単位	春学期 (第1セメスター)	秋学期 (第2セメスター)	春学期 (第3セメスター)	秋学期 (第4セメスター)	春学期 (第5セメスター)	秋学期 (第6セメスター)	春学期 (第7セメスター)	秋学期 (第8セメスター)	合計	
					授業科目(単位数)	授業科目(単位数)	授業科目(単位数)	授業科目(単位数)	授業科目(単位数)	授業科目(単位数)	授業科目(単位数)	授業科目(単位数)		
必修・必修選択科目	専門科目	基礎演習科目群	1・2		3	6	基礎演習Ⅰ(2)	基礎演習Ⅱ(2)	基礎演習Ⅲ(2)				24	54
		日本文化基礎科目群	1・2		6	12	2科目(4)	2科目(4)	1科目(2)	1科目(2)				
		日本文化専門科目群 民俗・歴史系科目群 芸術・思想系科目群 現代社会系科目群 指定された 他学科専門科目	2・3・4		9	18			3科目(6)	2科目(4)	2科目(4)	2科目(4)		
		比較文化研究科目群	3・4		1	2					1科目(2)			
		専門演習科目群 (専門演習)	3・4	4	8						日本文化演習Ⅰ (2)	日本文化演習Ⅱ (2)	日本文化演習Ⅲ (2)	日本文化演習Ⅳ (2)
		卒業論文・卒業研究	4	1	8								卒業論文・卒業 研究(8)	
	共通科目	外国語科目群 1 群	1・2	7	14	BASIC LISTENING (2) BASIC READING (2)	NEWS LISTENING (2) READING & WRITING (2)	SPEAKING PRACTICE (2) INTENSIVE READING & WRITING (2)	SPEAKING SKILLS (2)				17	34
		情報技術科目群	1～	2	4		情報処理Ⅰ(2) 情報処理Ⅱ(2)							
		日本語表現法科目群	1～	1	2		日本語表現法(2)							
		特別総合科目群 国際文化交流論科目群 国際文化交流実習科目群 国際文化交流演習科目群	1・2・3・4		3	6		3科目(6)						
		共通科目基礎科目群	1・2・3・4		2	4		2科目(4)						
		人間・環境系科目群	1・2・3・4		2	4		2科目(4)						
自由選択科目								23科目(46)			2科目(4)	1科目(2)	23	46
		授業科目数(目安)					10～11	10～11	10～11	10～11	10～11	10～11	3～6	3～6
		修得単位数(目安)					20～22	20～22	20～22	20～22	20～22	20～22	6～12	12～18

(注) 履修はガイダンスでの指導に従うこと。

日本文化学科履修規定（平成25年度以降3年次編入学者）

日本文化学科3年次に編入学した学生は、次の履修方法一覧（A－5表）に従い、合計134単位以上を修得しなければならない。ただし他学校で修得した単位のうち、66単位を認定する。

A－5表：日本文化学科履修方法一覧（3年次編入学者）

区 分		科 目 群 名		認 定		必 修		必修選択		合 計		
				科目数	単位	科目数	単位	科目数	単位	科目数	単位	
必修・必修	専門科目	基礎演習科目群		3	6					24	54	
		日本文化基礎科目群		2	4			4	8			
		日本文化専門科目群	民俗・歴史系科目群 芸術・思想系科目群 現代社会系科目群	3	6			6	12			
		指定された他学科専門科目										
		比較文化研究科目群						1	2			
		専門演習科目群	日本文化演習			4	8					
			卒業論文・卒業研究			1	8					
選択科目	共通科目	外国語科目1群		5	10	2	4			17	34	
		情報技術科目群		2	4							
		日本語表現法科目群		1	2							
		特別総合科目群 国際文化交流論科目群 国際文化交流演習科目群										
		共通基礎科目群					5	10				
		人間・環境系科目群										
		自由選択科目	共通科目	外国語科目2群 スポーツ・健康科学演習科目群 伝統文化演習科目群 生活文化演習科目群 社会演習科目群 共通科目の必修・必修選択科目として必要な34単位を超える共通科目		15	30					
専門他	専門科目として必要な54単位を超える日本文化学科の専門科目 国際コミュニケーション学科の専門科目 英語コミュニケーション学科の専門科目											
	f-Campus提供科目 学習院大学特別聴講科目 国外大学科目（平成29年度設置）											
修 得 単 位 数				総計134単位以上								

○基礎演習科目は3科目を認定するが、さらに履修を必要とする場合があるため、所属する専門演習担当教員の指示にしたがう。修得した場合は自由選択科目、専門他の単位として認める。

国際コミュニケーション学科

国際コミュニケーション学科履修規定（平成30年度以降入学者）

国際コミュニケーション学科の学生は、後に示す国際コミュニケーション学科履修方法一覧表（B－1表）に従って科目を履修し、卒業に必要な単位として総計134単位以上修得しなければならない。国際関係専門科目群、地域文化系専門科目群、英語圏文化専門科目群および指定された他学科専門科目については、国際コミュニケーション学科履修方法付表（B－2表）に従って履修しなければならない。

原則として科目の重複履修は認めない（ジェネラルコースの外国語演習Ⅰ・Ⅱの履修については例外とする）。重複履修とは、単位修得済みの科目を再度履修登録することをいう。

1. コース登録

第5セメスター以降、国際コミュニケーション学科の学生は、国際関係コース、地域文化コース、英語圏文化コース、ジェネラルコース（専門演習科目群を選択しないコース）の4つのコースに分かれる。学生はそれらのうち1つを選択しなければならない。

学生は第4セメスター中にコースを選択し、「コース登録願」を提出しなければならない。なお、登録したコースの変更は原則として認めない。

教職課程履修者は英語圏文化コースに登録しなければならない。

〔国際関係コース〕

政治、経済・経営、法律、マスメディアなどの社会科学分野を中心として、国際関係と国際協力について理論的、実践的に研究するコース。

〔地域文化コース〕

ヨーロッパの各地域、アジアの各地域の言語、文化、歴史を主要な対象として、人文学的アプローチを中心に研究するコース。

〔英語圏文化コース〕

英語を用いたコミュニケーションと文学を広く英語圏文化の文脈に位置づけながら、人文学的アプローチを中心に研究するコース。

〔ジェネラルコース〕

英語の運用能力を高めつつ国際コミュニケーションについて広く学び、国際文化交流のための語学力と教養を身につけるコース。このコースの学生は国際コミュニケーション演習と卒業研究・卒業論文を履修しない。

2. 必修・必修選択科目——専門科目（基礎科目群）

専門科目一覧表の中から、B－1表に示す科目群ごとの規定に従って、14科目以上履修し計28単位以上修得しなければならない。なお、基礎演習科目群のみならず、国際関係基礎科目群、地域文化系基礎科目群および英語圏文化基礎科目群に属する科目は、1、2年次において優先して履修すること。

〔国際コミュニケーション基礎演習科目群〕

国際コミュニケーション基礎演習（以下、基礎演習という。）を4科目履修し計8単位修得しなければならない。

- ①基礎演習は、1、2年次の各セメスターに原則としてⅠ～Ⅳの順でそれぞれ1科目ずつ履修すること。
- ②基礎演習の4科目はそれぞれ異なる担当者（※それぞれ異なるアルファベット）の科目を履修すること。
- ③再履修となる学生は学科事務室に申し出ること。

〈国際関係基礎科目群／地域文化系基礎科目群／英語圏文化基礎科目群〉

国際関係基礎科目群、地域文化系基礎科目群、英語圏文化基礎科目群から8科目以上履修し計16単位以上修得しなければならない。

〈英語演習基礎科目群〉

2年次に、英語演習Ⅰ・Ⅱを履修し計4単位修得しなければならない。教職課程履修者は英語演習Ⅰ（Conversation & Presentation）・英語演習Ⅱ（Reading & Writing）を必修とする。

3年次以降に再履修となる学生は学科事務室に申し出ること。

3. 必修・必修選択科目——専門科目（発展科目群）

専門科目一覧表の中から、B-1表およびB-2表に示す科目群ごとの規定に従って、19科目以上履修し計44単位以上修得しなければならない。ただし、ジェネラルコースの学生は22科目以上履修し計44単位以上修得しなければならない。

〈国際関係専門科目群／地域文化系専門科目群／英語圏文化専門科目群／指定された他学科専門科目〉

それぞれのコースごとに、B-2表に従って12科目以上履修し計24単位以上修得しなければならない。

ジェネラルコースの学生のみ、18科目以上履修し計36単位以上修得しなければならない。

英語コミュニケーション学科専門科目の履修については、英語コミュニケーション学科事務室に確認すること。

〈外国語演習専門科目群〉

3年次に、外国語演習Ⅰ・Ⅱを履修し計4単位修得しなければならない。ただし、英語圏文化コースの学生は外国語演習Ⅰ（英語圏文化）・外国語演習Ⅱ（英語圏文化）を必修とする。

ジェネラルコースの学生のみ、3年次に必修となっている外国語演習Ⅰ・Ⅱに加えて、4年次においてさらに外国語演習Ⅰ・Ⅱ（単位修得済みのクラスを除く）を2科目履修し、計8単位修得しなければならない。

4年次以降に再履修となる学生は学科事務室に申し出ること。

〈国際コミュニケーション専門演習科目群〉

国際関係コース、地域文化コース、英語圏文化コースの学生は、国際コミュニケーション演習（以下、専門演習という。）を4科目履修し計8単位修得し、かつ卒業研究または卒業論文を履修し8単位修得しなければならない。

専門演習を選択するためには、原則として、第3セメスターまでに48単位以上修得していなければならない。これを満たしていない場合は、希望する専門演習の担当教員に個別に相談すること。また、休学をした場合は、専門演習申請時に36単位以上修得していなければならない。修得していない場合は、ジェネラルコースを選択するか、卒業を1年遅らせることを前提に翌年度に専門演習を申請すること。

- ① 3、4年次において、原則として同じ担当者の専門演習Ⅰ～Ⅳを履修し、かつ4年次に卒業研究または卒業論文のうち1科目を選択すること。卒業研究または卒業論文の履修登録は提出する学期の履修登録期間に行うこと。
- ② 国際関係コースの学生は、国際コミュニケーション演習Ⅰ～ⅣのA、C、E、G、J、K、M、Q、R、T、V、W、Xのいずれかを選択すること。
- ③ 地域文化コースの学生は、国際コミュニケーション演習Ⅰ～ⅣのA、C、D、H、I、K、L、N、P、U、V、W、Xのいずれかを選択すること。
- ④ 英語圏文化コースの学生は、国際コミュニケーション演習Ⅰ～ⅣのB、E、J、O、R、V、Wのいずれかを選択すること。特に教職課程履修者はB、J、O、Rのいずれかを選択すること。
- ⑤ ジェネラルコースの学生は、専門演習と卒業研究・卒業論文を履修することができない。

4. 必修・必修選択科目——共通科目

共通科目一覧表の中から、B－1表に示す科目群ごとの規定に従って、17科目以上履修し計34単位以上修得しなければならない。詳細は共通科目のページを参照すること。

5. 自由選択科目

B－1表に示された科目群（あるいは科目）の中から選択のうえ履修し計28単位以上修得しなければならない。

英語コミュニケーション学科専門科目の履修については、英語コミュニケーション学科事務室に確認すること。

6. 教職課程・司書課程・学芸員課程の履修について

各課程のガイダンス等で示される履修指導に従うこと。

B-1表：国際コミュニケーション学科履修方法一覧（括弧内はジェネラルコース）

区 分		科 目 群 名		必 修		必修選択		合 計		総単 位数	
				科目数	単位数	科目数	単位数	科目数	単位数		
必修・必修 選択 科目	専 門 科 目	基礎 科目 群	国際コミュニケーション基礎演習科目群		4	8			14	28	72
			国際関係基礎科目群								
			地域文化系基礎科目群				8	16			
			英語圏文化基礎科目群								
			英語演習基礎科目群		2	4					
		発展 科目 群	国際関係専門科目群*				12	24	19 (22)	44	
			地域文化系専門科目群*				(18)	(36)			
			英語圏文化専門科目群*								
			指定された他学科専門科目*								
			外国語演習専門科目群		2 (4)	4 (8)					
		国際コミュニケーション 専門演習科目群	国際コミュニケーション演習			4 (0)	8 (0)				
			卒業研究・卒業論文			1 (0)	8 (0)				
		共 通 科 目	外国語科目1群		7	14			17	34	34
	情報技術科目群		2	4							
	日本語表現法科目群		1	2							
	特別総合科目群										
	国際文化交流論科目群				3	6					
	国際文化交流演習科目群										
	共通基礎科目群				2	4					
	人間・環境系科目群				2	4					
自由 選択 科目	共 通 科 目	外国語科目2群									
		スポーツ・健康科学演習科目群									
		伝統文化演習科目群									
		生活文化演習科目群									
		社会演習科目群									
	共通科目の必修・必修選択科目として必要な34単位を超える共通科目										
専 門 他	専門科目として必要な72単位を超える国際コミュニケーション学科の専門科目										
	日本文化学科の専門科目										
	英語コミュニケーション学科の専門科目										
f-Campus提供科目											
学習院大学特別聴講科目											
国外大学科目											
修 得 単 位 数					総計134単位以上						

* B-2表に従って履修すること。

B-2表：国際コミュニケーション学科履修方法付表

選択コース	国際関係専門科目群・地域文化系専門科目群・英語圏文化専門科目群・指定された他学科専門科目（必修選択）	合計	
		科目数	単位数
国際関係コース	アから8科目以上履修し計16単位以上修得すること。イ・ウから4科目以上履修し計8単位以上修得すること。 ア 国際関係専門科目群の全科目 イ 地域文化系専門科目群の全科目 ウ 英語圏文化専門科目群のうち次の科目 アメリカ文化論Ⅰ・Ⅱ イギリス文化論Ⅰ・Ⅱ オセアニア文化論	12	24
地域文化コース	エ・オから8科目以上履修し計16単位以上修得すること。カ・キから4科目以上履修し計8単位以上修得すること。 エ 地域文化系専門科目群の全科目 オ 英語圏文化専門科目群の全科目 カ 国際関係専門科目群の全科目 キ 指定された他学科専門科目のうち次の科目 日本文化政策論Ⅰ・Ⅱ 比較文化論Ⅰ～Ⅶ・Ⅹ		
英語圏文化コース	クから①～③の要件をすべて満たして6科目以上履修し計12単位以上修得すること。ケ・コから6科目以上履修し計12単位以上修得すること。 ク 英語圏文化専門科目群のうち次の科目 ①英語学Ⅲ・Ⅳ、日本文化発信英語Ⅰ・Ⅱから2科目以上履修し計4単位以上修得すること ②アメリカ文化論Ⅰ・Ⅱ、イギリス文化論Ⅰ・Ⅱから2科目以上履修し計4単位以上修得すること ③アメリカ文学論、アメリカ文学研究、イギリス文学論、イギリス文学研究から2科目以上履修し計4単位以上修得すること ケ 英語圏文化専門科目群のうちクとして単位修得していない科目 コ 指定された他学科専門科目のうち次の科目 英語コミュニケーション特殊演習Ⅶ・Ⅷ Newspaper English A・B		
ジェネラルコース	サ～セから18科目以上履修し計36単位以上修得すること。 サ 国際関係専門科目群の全科目 シ 地域文化系専門科目群の全科目 ス 英語圏文化専門科目群の全科目 セ 指定された他学科専門科目の全科目	18	36

【国際コミュニケーション学科 国際関係コース履修計画モデル（平成30年度入学者用）】

区分	科目群名	配当年次 (学年)	必修	選択	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次		合計		総単 位数			
					春学期 (第1セメスター)	秋学期 (第2セメスター)	春学期 (第3セメスター)	秋学期 (第4セメスター)	春学期 (第5セメスター)	秋学期 (第6セメスター)	春学期 (第7セメスター)	秋学期 (第8セメスター)	科目 数	単位 数				
			科目	単位	科目	単位	授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)				授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)	
必修・必修選択科目	基礎科目群	国際コミュニケーション基礎演習科目群	1・2	4	8		基礎演習Ⅰ(2)	基礎演習Ⅱ(2)	基礎演習Ⅲ(2)	基礎演習Ⅳ(2)					14	28	72	
		国際関係基礎科目群																
		地域文化系基礎科目群	1・2・3・4		8	16	2科目(4)	2科目(4)	2科目(4)	2科目(4)								
		英語圏文化基礎科目群																
	発展科目群	英語演習基礎科目群	2	2	4			英語演習Ⅰ(2)	英語演習Ⅱ(2)						19	44		
		国際関係専門科目群						3科目(6)※	3科目(6)※	2科目(4)※	2科目(4)※	2科目(4)※						
		地域文化系専門科目群	2・3・4		12	24		※【国際関係専門科目群】の全科目から8科目以上履修し計16単位以上修得すること。 また、【地域文化系専門科目群】の全科目、または【英語圏文化専門科目群】のうち「アメリカ文化論Ⅰ・Ⅱ」「イギリス文化論Ⅰ・Ⅱ」「オセアニア文化論」から4科目以上履修し計8単位以上修得すること。										
		英語圏文化専門科目群																
		指定された他学科専門科目	1・2・3・4															
		外国語演習専門科目群	3	2	4				外国語演習Ⅰ(2)	外国語演習Ⅱ(2)								
		国際コミュニケーション演習専門演習科目群	3・4		4	8			演習Ⅰ(2)	演習Ⅱ(2)	演習Ⅲ(2)	演習Ⅳ(2)						
		卒業研究・卒業論文	4		1	8							卒業研究・卒業論文(8)					
	共通科目	外国語科目1群	1・2	7	14	BASIC LISTENING (2)	NEWS LISTENING (2)	SPEAKING PRACTICE (2)	SPEAKING SKILLS (2)						17	34		34
						BASIC READING (2)	READING & WRITING (2)	INTENSIVE READING & WRITING (2)										
		情報技術科目群	1・2・3・4	2	4		情報処理Ⅰ(2)	情報処理Ⅱ(2)										
		日本語表現法科目群	1・2・3・4	1	2		日本語表現法(2)											
		特別総合科目群																
国際文化交流論科目群		1・2・3・4		3	6			3科目(6)										
国際文化交流演習科目群																		
共通基礎科目群		1・2・3・4		2	4			2科目(4)										
人間・環境系科目群	1・2・3・4		2	4			2科目(4)											
自由選択科目							28単位以上					28 単位 以上	28 単位 以上					
授業科目数 (目安)					10	10～11	10～11	10～11	10～11	10～11	4～6	4～6	134単位以上					
修得単位数 (目安)					20	20～22	20～22	20～22	20～22	20～22	8～12	8～12						

【国際コミュニケーション学科 地域文化コース履修計画モデル（平成30年度入学者用）】

区分	科目群名	配当年次 (学年)	必修	選択	1年次		2年次		3年次		4年次		合計		総単 位数			
					春学期 (第1セメスター)	秋学期 (第2セメスター)	春学期 (第3セメスター)	秋学期 (第4セメスター)	春学期 (第5セメスター)	秋学期 (第6セメスター)	春学期 (第7セメスター)	秋学期 (第8セメスター)	科目 数	単位 数				
			科目	単位	科目	単位	授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)				授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)	
必修・必修選択科目	基礎科目群	国際コミュニケーション基礎演習科目群	1・2	4	8			基礎演習Ⅰ (2)	基礎演習Ⅱ (2)	基礎演習Ⅲ (2)	基礎演習Ⅳ (2)					14	28	
		国際関係基礎科目群																
		地域文化系基礎科目群	1・2・3・4		8	16	2科目 (4)	2科目 (4)	2科目 (4)	2科目 (4)								
		英語圏文化基礎科目群																
	専門科目	英語演習基礎科目群	2	2	4			英語演習Ⅰ (2)	英語演習Ⅱ (2)							19	44	
		国際関係専門科目群						3科目 (6) ※	3科目 (6) ※	2科目 (4) ※	2科目 (4) ※	2科目 (4) ※						
		地域文化系専門科目群	2・3・4		12	24		※【地域文化系専門科目群】の全科目、または【英語圏文化専門科目群】の全科目から8科目以上履修し計16単位以上修得すること。 また、【国際関係専門科目群】の全科目、または【指定された他学科専門科目】のうち「日本文化政策論Ⅰ・Ⅱ」「比較文化論Ⅰ～Ⅶ・Ⅹ」から4科目以上履修し計8単位以上修得すること。										
		英語圏文化専門科目群																
		指定された他学科専門科目	1・2・3・4															
		外国語演習専門科目群	3	2	4					外国語演習Ⅰ (2)	外国語演習Ⅱ (2)							
		国際コミュニケーション演習専門科目群	3・4		4	8				演習Ⅰ (2)	演習Ⅱ (2)	演習Ⅲ (2)	演習Ⅳ (2)					
		卒業研究・卒業論文	4		1	8								卒業研究・卒業論文 (8)				
	共通科目	外国語科目1群	1・2	7	14			BASIC LISTENING (2)	NEWS LISTENING (2)	SPEAKING PRACTICE (2)	SPEAKING SKILLS (2)					17	34	34
								BASIC READING (2)	READING & WRITING (2)	INTENSIVE READING & WRITING (2)								
		情報技術科目群	1・2・3・4	2	4			情報処理Ⅰ (2)	情報処理Ⅱ (2)									
		日本語表現法科目群	1・2・3・4	1	2			日本語表現法 (2)										
		特別総合科目群																
		国際文化交流論科目群	1・2・3・4		3	6			3科目 (6)									
		国際文化交流演習科目群																
		共通基礎科目群	1・2・3・4		2	4			2科目 (4)									
人間・環境系科目群	1・2・3・4		2	4			2科目 (4)											
自由選択科目							28単位以上							28 単位 以上	28 単位 以上			
授業科目数 (目安)					10	10～11	10～11	10～11	10～11	10～11	4～6	4～6	134単位以上					
修得単位数 (目安)					20	20～22	20～22	20～22	20～22	20～22	8～12	8～12						

【国際コミュニケーション学科 英語圏文化コース履修計画モデル（平成30年度入学者用）】

区分		科目群名	配当年次 (学年)	必修	選択	1年次		2年次		3年次		4年次		合計		総単 位数			
						春学期 (第1セメスター)	秋学期 (第2セメスター)	春学期 (第3セメスター)	秋学期 (第4セメスター)	春学期 (第5セメスター)	秋学期 (第6セメスター)	春学期 (第7セメスター)	秋学期 (第8セメスター)	科目 数	単位 数				
				科目	単位	科目	単位	授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)				授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)	
必修・必修選択科目	基礎科目群	国際コミュニケーション基礎演習科目群	1・2	4	8			基礎演習Ⅰ(2)	基礎演習Ⅱ(2)	基礎演習Ⅲ(2)	基礎演習Ⅳ(2)					14	28	72	
		国際関係基礎科目群																	
		地域文化系基礎科目群	1・2・3・4			8	16	2科目(4)	2科目(4)	2科目(4)	2科目(4)								
		英語圏文化基礎科目群																	
	専門科目	発展科目群	英語演習基礎科目群	2	2	4			英語演習Ⅰ(2)	英語演習Ⅱ(2)							19		44
			国際関係専門科目群																
			地域文化系専門科目群	2・3・4			12	24											
			英語圏文化専門科目群																
		指定された他学科専門科目	1・2・3・4																
		外国語演習専門科目群	3	2	4					外国語演習Ⅰ (英語圏文化) (2)	外国語演習Ⅱ (英語圏文化) (2)								
		国際コミュニ ケーション 専門演習科目群	国際コミュニ ケーション演習	3・4			4	8			演習Ⅰ(2)	演習Ⅱ(2)	演習Ⅲ(2)	演習Ⅳ(2)					
		卒業研究・ 卒業論文	4			1	8							卒業研究・卒業論文(8)					
	共通科目	外国語科目1群	1・2	7	14			BASIC LISTENING (2)	NEWS LISTENING (2)	SPEAKING PRACTICE (2)	SPEAKING SKILLS (2)					17	34		34
								BASIC READING (2)	READING & WRITING (2)	INTENSIVE READING & WRITING (2)									
		情報技術科目群	1・2・3・4	2	4			情報処理Ⅰ(2)	情報処理Ⅱ(2)										
		日本語表現法科目群	1・2・3・4	1	2			日本語表現法(2)											
		特別総合科目群																	
		国際文化交流論科目群	1・2・3・4			3	6												
		国際文化交流演習科目群																	
共通基礎科目群		1・2・3・4			2	4													
人間・環境系科目群	1・2・3・4			2	4														
自由選択科目						28単位以上											28 単位 以上	28 単位 以上	
授業科目数 (目安)						10	10～11	10～11	10～11	10～11	10～11	4～6	4～6	134単位 以上					
修得単位数 (目安)						20	20～22	20～22	20～22	20～22	20～22	8～12	8～12						

※【英語圏文化専門科目群】から①～③の要件をすべて満たして6科目以上履修し計12単位以上修得すること。

①英語学Ⅲ・Ⅳ、日本文化発信英語Ⅰ・Ⅱから2科目以上履修し計4単位以上修得すること

②アメリカ文化論Ⅰ・Ⅱ、イギリス文化論Ⅰ・Ⅱから2科目以上履修し計4単位以上修得すること

③アメリカ文学論、アメリカ文学研究、イギリス文学論、イギリス文学研究から2科目以上履修し計4単位以上修得すること

また、【英語圏文化専門科目群】のうち①②③として単位修得していない科目、または【指定された他学科専門科目】のうち「英語コミュニケーション特殊演習Ⅶ・Ⅷ」「Newspaper English A・B」から6科目以上履修し計12単位以上修得すること。

【国際コミュニケーション学科 ジェネラルコース履修計画モデル（平成30年度入学者用）】

区分		科目群名	配当年次 (学年)	必修		選択		1 年次		2 年次		3 年次		4 年次		合計		総単 位数	
				科目	単位	科目	単位	春学期 (第1セメスター)	秋学期 (第2セメスター)	春学期 (第3セメスター)	秋学期 (第4セメスター)	春学期 (第5セメスター)	秋学期 (第6セメスター)	春学期 (第7セメスター)	秋学期 (第8セメスター)	科目 数	単 位数		
								授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)	授業科目 (単位数)				
必修・必修選択科目	専門科目	基礎科目群	国際コミュニケーション基礎演習科目群	1・2	4	8		基礎演習Ⅰ (2)	基礎演習Ⅱ (2)	基礎演習Ⅲ (2)	基礎演習Ⅳ (2)						14	28	72
			国際関係基礎科目群																
			地域文化系基礎科目群	1・2・3・4			8	16	2科目 (4)	2科目 (4)	2科目 (4)	2科目 (4)							
			英語圏文化基礎科目群																
		発展科目群	英語演習基礎科目群	2	2	4			英語演習Ⅰ (2)	英語演習Ⅱ (2)									
			国際関係専門科目群																
			地域文化系専門科目群	2・3・4			18	36		3科目 (6)	3科目 (6)	4科目 (8)	4科目 (8)	4科目 (8)		22	44		
			英語圏文化専門科目群																
	指定された他学科専門科目	1・2・3・4																	
	外国語演習専門科目群	3	4	8						外国語演習Ⅰ (2)	外国語演習Ⅱ (2)	外国語演習Ⅰ (2)	外国語演習Ⅱ (2)						
	共通科目	外国語科目1群	1・2	7	14			BASIC LISTENING (2)	NEWS LISTENING (2)	SPEAKING PRACTICE (2)	SPEAKING SKILLS (2)						17	34	34
								BASIC READING (2)	READING & WRITING (2)	INTENSIVE READING & WRITING (2)									
		情報技術科目群	1・2・3・4	2	4			情報処理Ⅰ (2)	情報処理Ⅱ (2)										
		日本語表現法科目群	1・2・3・4	1	2			日本語表現法 (2)											
		特別総合科目群																	
		国際文化交流論科目群	1・2・3・4			3	6			3科目 (6)									
		国際文化交流演習科目群																	
		共通基礎科目群	1・2・3・4			2	4			2科目 (4)									
人間・環境系科目群	1・2・3・4			2	4			2科目 (4)											
自由選択科目																28 単位 以上	28 単位 以上		
授業科目数 (目安)								10	10～11	10～11	10～11	10～11	10～11	4～6	4～6	134単位 以上			
修得単位数 (目安)								20	20～22	20～22	20～22	20～22	20～22	8～12	8～12				

国際コミュニケーション学科履修上の注意（平成27年度～29年度入学者）

学期始めの学科ガイダンスで具体的に説明がなされるので、必ず出席すること。

1. 必修・必修選択科目－専門科目

国際コミュニケーション学科の学生は専門科目一覧表（P141～P150）の中から、B－3表（P121）に示す専門科目の科目群の規定に従って、56単位以上を修得しなければならない。なお、基礎演習科目群のみならず、国際関係基礎科目群及び地域文化系基礎科目群に属する科目は1、2年次において優先して履修すること。基礎科目群と専門科目群の単位数に特に注意すること。

原則として重複履修は認めない。但し、専門演習科目群を選択しない学生のみ、3年次に外国語演習Ⅰ・Ⅱを履修した後、4年次において外国語演習Ⅰ・Ⅱを重複履修するものとする。

〈基礎演習科目群〉

基礎演習科目群は、1、2年次において、国際コミュニケーション基礎演習Ⅰ～Ⅳについてそれぞれ1科目ずつ計4科目を履修すること。ただし、これらの4科目については異なる担当者の科目を履修しなければならない。

〈英語演習科目群〉

2年次に、英語演習Ⅰ・Ⅱを履修しなければならない。

〈外国語演習専門科目群〉

3年次に、外国語演習Ⅰ・Ⅱを履修しなければならない。

〈専門演習科目群〉

①専門演習を選択するためには、原則として、第3セメスターまでに48単位以上を修得していること。これを満たしていない場合は、希望する専門演習の担当教員に個別に相談すること。また、休学をした場合は、専門演習申請時に36単位以上修得していること。修得していない場合は、専門演習を選択しないコースに申請するか、卒業を1年遅らせることを前提に翌年度に専門演習を申請すること。

②専門演習科目群を選択する者は、3、4年次において、原則として同じ担当者の演習をⅠ～Ⅳについて1科目ずつ履修し、かつ4年次に卒業研究または卒業論文のうちいずれかを1科目選択すること。なお、卒業研究または卒業論文の履修登録は提出する学期の履修登録期間に行わなければならない。

③専門演習科目群を選択しない者は以下のとおり履修すること。

1. 国際関係専門科目群および地域文化系専門科目群から、卒業に必要な科目数および単位を越えて、6科目12単位以上を履修すること。
2. 3年次に必修となっている外国語演習Ⅰ・Ⅱとは別に、さらに外国語演習Ⅰ・Ⅱ（履修済みのクラスを除く）を4年次において計2科目4単位履修すること。

2. 必修・必修選択科目－共通科目

共通科目一覧表の中から、B－3表に示す科目群ごとの規定に従って、17科目34単位以上を修得しなければならない。詳細は共通科目のページを参照すること。

3. 自由選択科目

B－3表に示された科目群（あるいは科目）全ての中から22科目44単位以上を、選択のうえ履修しなければならない。

英語コミュニケーション学科専門科目の履修については、英語コミュニケーション学科事務室担当者に確認すること。

国際コミュニケーション学科履修規定（平成27年度～29年度入学者）

国際コミュニケーション学科の学生は、履修方法一覧（B－3表）に従い、合計134単位以上を修得しなければならない。

B－3表：国際コミュニケーション学科履修方法一覧

区 分		科 目 群 名		必 修		必修選択		合 計		
				科目数	単位	科目数	単位	科目数	単位	
必修・必修 選	専 門 科 目	基礎演習科目群		4	8			25 (28) ※	56	
		国際関係基礎科目群 地域文化系基礎科目群				8	16			
		英語演習基礎科目群		2	4					
		国際関係専門科目群 地域文化系専門科目群 指定された他学科専門科目				4	8			
		外国語演習専門科目群		2	4					
		①	専門演習科目群	国際コミュニケーション演習			4			8
				卒業研究・卒業論文			1			8
		②	国際関係専門科目群			6	12			
			地域文化系専門科目群							
			外国語演習専門科目群				2			4
択 科 目	共 通 科 目	外国語科目1群		7	14			17	34	
		情報技術科目群		2	4					
		日本語表現法科目群		1	2					
		特別総合科目群 国際文化交流論科目群 国際文化交流演習科目群				3	6			
		共通基礎科目群				2	4			
		人間・環境系科目群				2	4			
自由 選 択 科 目	共 通 科 目 専 門 他	外国語科目2群 スポーツ・健康科学演習科目群 伝統文化演習科目群 生活文化演習科目群 社会演習科目群 共通科目の必修・必修選択科目として必要な34単位を超える共通科目								
		専門科目として必要な56単位を超える国際コミュニケーション学科の専門科目 日本文化学科の専門科目 英語コミュニケーション学科の専門科目								
		f-Campus提供科目 学習院大学特別聴講科目 国外大学科目（平成29年度設置）								
修 得 単 位 数				総計134単位以上						

※ 合計科目数欄のカッコ書きは、②を選択した学生の科目数。

【国際コミュニケーション学科 履修計画モデル（平成27年度～29年度入学者用）】

区分	科目群名	配当年次	必修	必修 選択	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次		科目数	単位数
		学年	科目	単位	授業科目(単位数)	授業科目(単位数)	授業科目(単位数)	授業科目(単位数)	授業科目(単位数)	授業科目(単位数)	授業科目(単位数)	授業科目(単位数)	合計	
必修・必修選択科目	専門科目	基礎演習科目群	1・2	4	8		基礎演習Ⅰ（2）	基礎演習Ⅱ（2）	基礎演習Ⅲ（2）	基礎演習Ⅳ（2）				
		国際関係基礎科目群	1・2・3・4		8	16	2 科目（4）	2 科目（4）	2 科目（4）	2 科目（4）				
		地域文化系基礎科目群												
		英語演習基礎科目群	2	2	4			英語演習Ⅰ（2）	英語演習Ⅱ（2）					
		国際関係専門科目群	2・3・4											
		地域文化系専門科目群			4	8								
		指定された他学科専門科目群	1・2・3・4											
		外国語演習専門科目群	3	2	4				外国語演習Ⅰ（2）	外国語演習Ⅱ（2）				
		① 専門演習科目群	3・4		4	8			演習Ⅰ（2）	演習Ⅱ（2）	演習Ⅲ（2）	演習Ⅳ（2）		
		卒業研究・卒業論文	4		1	8						卒業研究・論文（8）		
		② 国際関係専門科目群	2・3・4		6	12			2 科目（4）	2 科目（4）	2 科目（4）			
		地域文化系専門科目群												
		外国語演習専門科目群	4		2	4					外国語演習Ⅰ（2）	外国語演習Ⅱ（2）		
	共通科目	外国語科目1群	1・2	7	14		BASIC LISTENING（2）	NEWS LISTENING（2）	SPEAKING PRACTICE（2）	SPEAKING SKILLS（2）				
							BASIC READING（2）	READING & WRITING（2）	INTENSIVE READING & WRITING（2）					
		情報技術科目群	1・2・3・4	2	4		情報処理Ⅰ（2）	情報処理Ⅱ（2）						
		日本語表現法科目群	1・2・3・4	1	2		日本語表現法（2）							
		特別総合科目群												
		国際文化交流論科目群	1・2・3・4		3	6	3 科目（6）							
		国際文化交流演習科目群												
自由選択科目		共通基礎科目群	1・2・3・4		2	4	2 科目（4）							
		人間・環境系科目群	1・2・3・4		2	4	2 科目（4）							
							22科目（44）				2 科目（4）	2 科目（4）		
授業科目数（目安）					10	10～11	10～11	10～11	10～11	10～11	3～6	3～6	134	単位以上
修得単位数（目安）					20	20～22	20～22	20～22	20～22	20～22	6～12	12～18		

※ 合計科目数欄のカッコ書きは②専門演習を選択しないコースの学生の場合。

国際コミュニケーション学科履修上の注意（平成24・25・26年度入学者・平成26年度以降3年次編入学者）

学期始めの学科ガイダンスで具体的に説明がなされるので、必ず出席すること。

1. 必修・必修選択科目－専門科目

国際コミュニケーション学科の学生は専門科目一覧表（P141～P150）の中から、B-4～6表（P124、P126～P127）に示す科目群の規定に従って、56単位以上を修得しなければならない。なお、基礎演習科目群のみならず、国際関係基礎科目群及び地域文化系基礎科目群に属する科目は1、2年次において優先して履修すること。基礎科目群と専門科目群の単位数に特に注意すること。

原則として重複履修は認めない。但し、専門演習科目群を選択しない学生のみ、3年次に外国語演習Ⅰ・Ⅱを履修した後、4年次において外国語演習Ⅰ・Ⅱを重複履修するものとする。

〈基礎演習科目群〉

基礎演習科目群は、1、2年次において、国際コミュニケーション基礎演習Ⅰ～Ⅳについてそれぞれ1科目ずつ計4科目を履修すること。ただし、これらの4科目については異なる担当者の科目を履修しなければならない。

〈英語演習科目群〉

2年次に、英語演習Ⅰ・Ⅱを履修しなければならない。

〈外国語演習専門科目群〉

3年次に、外国語演習Ⅰ・Ⅱを履修しなければならない。

〈専門演習科目群〉

①専門演習科目群を選択する者は、3、4年次において、原則として同じ担当者の演習をⅠ～Ⅳについて1科目ずつ履修し、かつ4年次に卒業研究または卒業論文のうちいずれかを1科目選択すること。なお、卒業研究または卒業論文の履修登録は提出する学期の履修登録期間に行わなければならない。

②専門演習科目群を選択しない者は以下のとおり履修すること。

1. 国際関係専門科目群および地域文化系専門科目群から、卒業に必要な科目数および単位を越えて、6科目12単位以上を履修すること。
2. 3年次に必修となっている外国語演習Ⅰ・Ⅱとは別に、さらに外国語演習Ⅰ・Ⅱ（履修済みのクラスを除く）を4年次において計2科目4単位履修すること。

2. 必修・必修選択科目－共通科目

共通科目一覧表の中から、B-4～6表に示す科目群ごとの規定に従って、16科目32単位以上を修得しなければならない。詳細は共通科目のページを参照すること。

3. 自由選択科目

B-4～6表に示された科目群（あるいは科目）全ての中から23科目46単位以上を、選択のうえ履修しなければならない。

英語コミュニケーション学科専門科目の履修については、英語コミュニケーション学科事務室担当者に確認すること。

国際コミュニケーション学科履修規定（平成25・26年度入学者）

国際コミュニケーション学科の学生は、履修方法一覧（B-4表）に従い、合計134単位以上を修得しなければならない。

B-4表：国際コミュニケーション学科履修方法一覧

区 分		科 目 群 名		必 修 科目数:単位		必修選択 科目数:単位		合 計 科目数:単位			
必修・必修 選択科目	専 門 科 目	基礎演習科目群		4	8			25 (28) ※	56		
		国際関係基礎科目群 地域文化系基礎科目群				8	16				
		英語演習基礎科目群		2	4						
		国際関係専門科目群 地域文化系専門科目群 指定された他学科専門科目				4	8				
		外国語演習専門科目群		2	4						
		①	専門演習科目群	国際コミュニケーション演習						4	8
				卒業研究・卒業論文						1	8
		②	国際関係専門科目群				6			12	
			地域文化系専門科目群								
			外国語演習専門科目群				2			4	
	共 通 科 目	外国語科目1群		7	14			16	32		
		情報技術科目群		2	4						
		特別総合科目群 国際文化交流論科目群 国際文化交流演習科目群				3	6				
		共通基礎科目群				2	4				
		人間・環境系科目群				2	4				
自由 選 択 科 目	共 通 科 目	外国語科目2群 日本語表現法科目群 スポーツ・健康科学演習科目群 伝統文化演習科目群 生活文化演習科目群 社会演習科目群 共通科目の必修・必修選択科目として必要な32単位を超える共通科目									
		専門科目として必要な56単位を超える国際コミュニケーション学科の専門科目 日本文化学科の専門科目 英語コミュニケーション学科の専門科目									
	専 門 他	f-Campus提供科目 学習院大学特別聴講科目 国外大学科目（平成29年度設置）									
修 得 単 位 数				総計134単位以上							

※ 合計科目数欄のカッコ書きは、②を選択した学生の科目数。

【国際コミュニケーション学科 履修計画モデル（平成26年度入学者用）】

区分	科目群名	配当年次	必修	必修 選択	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次		科目数	単位数
		学年	科目	単位	春学期 (第1セメスター)	秋学期 (第2セメスター)	春学期 (第3セメスター)	秋学期 (第4セメスター)	春学期 (第5セメスター)	秋学期 (第6セメスター)	春学期 (第7セメスター)	秋学期 (第8セメスター)	合計	
					授業科目(単位数)	授業科目(単位数)	授業科目(単位数)	授業科目(単位数)	授業科目(単位数)	授業科目(単位数)	授業科目(単位数)	授業科目(単位数)		
必修・必修選択科目	専門科目	基礎演習科目群	1・2	4	8		基礎演習Ⅰ(2)	基礎演習Ⅱ(2)	基礎演習Ⅲ(2)	基礎演習Ⅳ(2)			25 (28) ※	56
		国際関係基礎科目群	1・2・3・4			8	16	2科目(4)	2科目(4)	2科目(4)	2科目(4)			
		地域文化系基礎科目群												
		英語演習基礎科目群	2	2	4			英語演習Ⅰ(2)	英語演習Ⅱ(2)					
		国際関係専門科目群	2・3・4					2科目(4)	2科目(4)					
		地域文化系専門科目群				4	8							
		指定された他学科専門科目群	1・2・3・4											
		外国語演習専門科目群	3	2	4				外国語演習Ⅰ(2)	外国語演習Ⅱ(2)				
		① 専門演習科目群	国際コミュニケーション演習	3・4		4	8		演習Ⅰ(2)	演習Ⅱ(2)	演習Ⅲ(2)	演習Ⅳ(2)		
			卒業研究・卒業論文	4		1	8					卒業研究・論文(8)		
		② 国際関係専門科目群	2・3・4			6	12							
			地域文化系専門科目群											
		外国語演習専門科目群	4		2	4					外国語演習Ⅰ(2)	外国語演習Ⅱ(2)		
	共通科目	外国語科目1群	1・2	7	14		BASIC LISTENING (2)	NEWS LISTENING (2)	SPEAKING PRACTICE (2)	SPEAKING SKILLS (2)			16	32
							BASIC READING (2)	READING & WRITING (2)	INTENSIVE READING & WRITING (2)					
		情報技術科目群	1・2・3・4	2	4		情報処理Ⅰ(2)	情報処理Ⅱ(2)						
		特別総合科目群												
		国際文化交流論科目群	1・2・3・4			3	6	3科目(6)						
		国際文化交流演習科目群												
		共通基礎科目群	1・2・3・4		2	4		2科目(4)						
		人間・環境系科目群	1・2・3・4		2	4		2科目(4)						
自由選択科目								22科目(44)			2科目(4)	2科目(4)	23 以上	46 以上
授業科目数(目安)					10	10～11	10～11	10～11	10～11	10～11	3～6	3～6	134単位 以上	
修得単位数(目安)					20	20～22	20～22	20～22	20～22	20～22	6～12	12～18		

※ 合計科目数欄のカッコ書きは②専門演習を選択しないコースの学生の場合。

国際コミュニケーション学科履修規定（平成24年度入学者）

国際コミュニケーション学科の学生は、履修方法一覧（B－5表）に従い、合計134単位以上を修得しなければならない。

B－5表：国際コミュニケーション学科履修方法一覧

区 分		科 目 群 名		必 修 科目数:単位		必修選択 科目数:単位		合 計 科目数:単位			
必修・必修 選択科目	専 門 科 目	基礎演習科目群		4	8			25 (28) ※	56		
		国際関係基礎科目群 地域文化系基礎科目群				8	16				
		英語演習基礎科目群		2	4						
		国際関係専門科目群 地域文化系専門科目群 指定された他学科専門科目				4	8				
		外国語演習専門科目群		2	4						
		①	専門演習科目群	国際コミュニケーション演習						4	8
				卒業研究・卒業論文						1	8
		②	国際関係専門科目群				6			12	
			地域文化系専門科目群								
			外国語演習専門科目群				2			4	
	共 通 科 目	外国語科目1群		7	14			16	32		
		情報技術科目群		2	4						
		特別総合科目群 国際文化交流論科目群 国際文化交流実習科目群、国際文化交流演習科目群				3	6				
		共通基礎科目群				2	4				
		人間・環境系科目群				2	4				
自由選択科目	共通科目	外国語科目2群 日本語表現法科目群 スポーツ・健康科学実習科目群、スポーツ・健康科学演習科目群 伝統文化実習科目群、伝統文化演習科目群 生活文化実習科目群、生活文化演習科目群 社会実習科目群、社会演習科目群 共通科目の必修・必修選択科目として必要な32単位を超える共通科目									
		専門科目として必要な56単位を超える国際コミュニケーション学科の専門科目 日本文化学科の専門科目 英語コミュニケーション学科の専門科目									
	専門他	f-Campus提供科目 学習院大学特別聴講科目 国外大学科目（平成29年度設置）									
修 得 単 位 数				総計134単位以上							

※ 合計科目数欄のカッコ書きは、②を選択した学生の科目数。

国際コミュニケーション学科履修規定（平成26年度以降3年次編入学者）

国際コミュニケーション学科3年次に編入学した学生は、次の履修方法一覧（B-6表）に従い、合計134単位以上を修得しなければならない。ただし他学校で修得した単位のうち、66単位を認定する。

B-6表：国際コミュニケーション学科履修方法一覧（3年次編入学者）

区 分		科 目 群 名		認 定		必 修		必修選択		合 計	
				科目数	単位	科目数	単位	科目数	単位	科目数	単位
必修・必修選択科目	専 門 科 目	基礎演習科目群		4	8					25 (28) ※1	56
		国際関係基礎科目群		2	4			6	12		
		地域文化系基礎科目群									
		英語演習基礎科目群		2	4			4	8		
		国際関係専門科目群									
		地域文化系専門科目群									
		指定された他学科専門科目									
		外国語演習専門科目群		2	4						
		①	専門演習科目群	国際コミュニケーション演習				4	8		
				卒業研究・卒業論文				1	8		
	②	国際関係専門科目群					6	12			
		地域文化系専門科目群									
		外国語演習専門科目群							2	4	
	共 通 科 目	外国語科目1群 ※2		6	12	1	2			16	32
		情報技術科目群		2	4			3	6		
		特別総合科目群									
国際文化交流論科目群											
国際文化交流演習科目群											
共通基礎科目群		1	2			1	2				
人間・環境系科目群		1	2			1	2				
自由選択科目	共 通 科 目	外国語科目2群		15	30					23	46
		日本語表現法科目群									
		スポーツ・健康科学演習科目群									
		伝統文化演習科目群									
		生活文化演習科目群									
		社会演習科目群									
		共通科目の必修・必修選択科目として必要な32単位を超える共通科目									
	専 門 他	専門科目として必要な56単位を超える国際コミュニケーション学科の専門科目									
		日本文化学科の専門科目									
		英語コミュニケーション学科の専門科目									
f-Campus提供科目 学習院大学特別聴講科目 国外大学科目（平成29年度設置）											
修 得 単 位 数				総計134単位以上							

※1 合計科目数欄のカッコ書きは、②を選択した学生の科目数。

※2 BASIC LISTENING、NEWS LISTENING、BASIC READING、READING&WRITING、SPEAKING PRACTICE、SPEAKING SKILLSから1科目を履修すること。

国際コミュニケーション学科履修上の注意（平成23年度以前入学者）

学期始めの学科ガイダンスで具体的に説明がなされるので、必ず出席すること。

1. 必修・必修選択科目－専門科目

国際コミュニケーション学科の学生は専門科目一覧表（P141～P150）の中から、B－7表（P129）に示す科目群の規定に従って、56単位以上を修得しなければならない。なお、基礎演習科目群のみならず、国際関係基礎科目群及び地域文化系基礎科目群に属する科目は1、2年次において優先して履修すること。基礎科目群と専門科目群の単位数に特に注意すること。

原則として重複履修は認めない。但し、専門演習科目群を選択しない学生のみ、3年次に英語演習Ⅲ・Ⅳを履修した後、4年次において英語演習Ⅲ・Ⅳを重複履修するものとする。

〈基礎演習科目群〉

基礎演習科目群は、1、2年次において、国際コミュニケーション基礎演習Ⅰ～Ⅳについてそれぞれ1科目ずつ計4科目を履修すること。ただし、これらの4科目については異なる担当者の科目を履修しなければならない。

〈英語演習基礎科目群〉

2年次に、英語演習Ⅰ・Ⅱを履修しなければならない。

〈英語演習専門科目群〉

3年次に、英語演習Ⅲ・Ⅳを履修しなければならない。

〈専門演習科目群〉

①専門演習科目群を選択する者は、3、4年次において、原則として同じ担当者の演習をⅠ～Ⅳについて1科目ずつ履修し、かつ4年次に卒業研究または卒業論文のうちいずれかを1科目選択すること。なお、卒業研究または卒業論文の履修登録は提出する学期の履修登録期間に行わなければならない。

②専門演習科目群を選択しない者は以下のとおり履修すること。

1. 国際関係専門科目群および地域文化系専門科目群から、卒業に必要な科目数および単位を越えて、6科目12単位以上を履修すること。
2. 3年次に必修となっている英語演習Ⅲ・Ⅳとは別に、さらに英語演習Ⅲ・Ⅳ（履修済みのクラスを除く）を4年次において計2科目4単位履修すること。

2. 必修・必修選択科目－共通科目

共通科目一覧表の中から、B－7表に示す科目群ごとの規定に従って、16科目32単位以上を修得しなければならない。詳細は共通科目のページを参照すること。

3. 自由選択科目

B－7表に示された科目群（あるいは科目）全ての中から23科目46単位以上を、選択のうえ履修しなければならない。

英語コミュニケーション学科専門科目の履修については、英語コミュニケーション学科事務室担当者に確認すること。

国際コミュニケーション学科履修規定（平成23年度以前入学者）

国際コミュニケーション学科の学生は、履修方法一覧（B－7表）に従い、合計134単位以上を修得しなければならない。

B－7表：国際コミュニケーション学科履修方法一覧

区 分		科 目 群 名		必 修		必修選択		合 計			
				科目数	単位	科目数	単位	科目数	単位		
必修・必修選択科目	専 門 科 目	基礎演習科目群		4	8			25 (28) ※	56		
		国際関係基礎科目群 地域文化系基礎科目群				8	16				
		英語演習基礎科目群		2	4						
		国際関係専門科目群 地域文化系専門科目群 指定された他学科専門科目				4	8				
		英語演習専門科目群		2	4						
		①	専門演習科目群	国際コミュニケーション演習						4	8
				卒業研究・卒業論文						1	8
		②	国際関係専門科目群				6			12	
			地域文化系専門科目群								
			英語演習専門科目群								2
	共 通 科 目	外国語科目1群		7	14			16	32		
		情報技術科目群		2	4						
		特別総合科目群 国際文化交流論科目群 国際文化交流実習科目群、国際文化交流演習科目群				3	6				
		共通基礎科目群				2	4				
		人間・環境系科目群				2	4				
自由選択科目	共通科目	外国語科目2群 日本語表現法科目群 スポーツ・健康科学実習科目群、スポーツ・健康科学演習科目群 伝統文化実習科目群、伝統文化演習科目群 生活文化実習科目群、生活文化演習科目群 社会実習科目群、社会演習科目群 共通科目の必修・必修選択科目として必要な32単位を超える共通科目									
		専門科目として必要な56単位を超える国際コミュニケーション学科の専門科目 日本文化学科の専門科目 英語コミュニケーション学科の専門科目									
	専門他	f-Campus提供科目 学習院大学特別聴講科目 国外大学科目（平成29年度設置）									
修 得 単 位 数				総計134単位以上							

※ 合計科目数欄のカッコ書きは、②を選択した学生の科目数。

英語コミュニケーション学科

英語コミュニケーション学科

— 153 —

cussing Current Issues B、Newspaper English B、In-Depth News Listening Bのうちから3年次春学期とは科目名が異なる科目を計2科目4単位を履修しなければならない。そのため合計4科目8単位を履修しなければならない。

〈英語コミュニケーション専門演習科目群〉

3年次において、特殊演習科目から計2科目4単位を履修しなければならない。

加えて、次のいずれかを履修しなければならない。

- ① 3・4年次において、英語コミュニケーション演習科目から、原則として同じ担当者の演習をⅠ～Ⅳについて各1科目ずつ履修し、計4科目8単位を履修しなければならない。且つ4年次に卒業研究または卒業論文のいずれか1科目選択すること。
- ② Registered Credit Course (R.C.C.) を選択する者は、以下のとおり履修すること。(①を履修しない場合)
 1. 3年次に必修になっている英語コミュニケーション英語演習専門科目・特殊演習科目とは別に、3・4年次において同科目(履修済みクラスを除く)からさらに2科目4単位を履修すること。
 2. 特別総合科目群、国際文化交流論科目群、国際文化交流演習科目群、共通基礎科目群、人間・環境系科目群から6科目12単位を履修すること。

〈国際コミュニケーション学科国際関係基礎科目群・地域文化系基礎科目群・英語圏文化基礎科目群〉

国際コミュニケーション学科国際関係基礎科目群・地域文化系基礎科目群・英語圏文化基礎科目群から4科目8単位を履修しなければならない。1・2年次になるべく履修すること。

〈国際コミュニケーション学科国際関係専門科目群・地域文化系専門科目群・英語圏文化専門科目群〉

2・3・4年次において、国際コミュニケーション学科国際関係専門科目群・地域文化系専門科目群・英語圏文化専門科目群から4科目8単位を履修しなければならない。

2. 必修・必修選択科目——共通科目

共通科目一覧表の中から、C-1表に示す科目群ごとの規定に従って、18科目計36単位以上を履修しなければならない。詳細は共通科目のページを参照すること。

3. 自由選択科目

C-1表に示された自由選択科目の中から4科目8単位以上を履修しなければならない。

4. 教職課程・司書課程・学芸員課程の履修について

各課程のガイダンス等で示される履修指導に従うこと。

英語コミュニケーション学科履修規定（平成30年度以降入学者）

英語コミュニケーション学科の学生は、以下の履修方法一覧表（C－1表）に従い、合計134単位以上を修得しなければならない。

C－1表：英語コミュニケーション学科履修方法一覧

区 分		科 目 群 名		必 修 科目数	単 位	必修選択 科目数	単 位	合 計 科目数	単 位			
必修・必修 選択科目	専 門 科 目	英語コミュニケーション基礎演習科目群		英語コミュニケーション基礎演習		3	6	①35 ②38	90			
				Cultural Exchange	1	2						
				海外研修	1	16						
		英語コミュニケーション英語演習基礎科目群		10	20	1	2					
		国際コミュニケーション学科・国際関係基礎科目群				4	8					
		国際コミュニケーション学科・地域文化系基礎科目群										
		国際コミュニケーション学科・英語圏文化基礎科目群										
		国際コミュニケーション学科・国際関係専門科目群				4	8					
		国際コミュニケーション学科・地域文化系専門科目群										
		国際コミュニケーション学科・英語圏文化専門科目群										
		英語コミュニケーション英語演習専門科目群				4	8					
		英語コミュニケーション専門演習科目群				2	4					
		①	英語コミュニケーション専門演習科目群		英語コミュニケーション演習	4	8					
					卒業研究・卒業論文	1	8					
		②	英語コミュニケーション英語演習専門科目群				2			4		
					英語コミュニケーション専門演習科目群	特殊演習						
			特別総合科目群				6			12		
	国際文化交流論科目群											
	国際文化交流演習科目群											
	共通基礎科目群											
	人間・環境系科目群											
	共通科目	目	外国語科目1群		7	14			18	36		
情報技術科目群			2	4								
日本語表現法科目群					1	2						
特別総合科目群												
国際文化交流論科目群					3	6						
国際文化交流演習科目群												
共通基礎科目群					3	6						
人間・環境系科目群				2	4							
自由選択科目	共通科目	外国語科目2群										
		スポーツ・健康科学演習科目群										
		伝統文化演習科目群										
		生活文化演習科目群										
		社会演習科目群										
		共通科目の必修・必修選択科目として必要な36単位を超える共通科目										
	専門他	専門科目として必要な90単位を超える英語コミュニケーション学科の専門科目										
		国際コミュニケーション学科の専門科目										
		日本文化学科の専門科目										
		f-Campus提供科目										
		学習院大学特別聴講科目										
		国外大学科目（平成29年度設置）										
修 得 単 位 数					総計					134単位以上		

①ゼミ選択者 ②R.C.C.選択者

※ 合計科目数欄のカッコ書きは②専門演習を選択しないコースの学生の場合。

英語コミュニケーション学科履修上の注意（平成27年度～29年度入学者）

1. 専門科目

英語コミュニケーション学科の学生は専門科目一覧表の中から、C-2表に示す各科目群ごとに規定に従って、90単位以上を履修しなければならない。

原則として重複履修は認めない。

〈英語コミュニケーション基礎演習科目群〉

1・2年次において、英語コミュニケーション基礎演習Ⅰ、英語コミュニケーション基礎演習Ⅱ、英語コミュニケーション基礎演習Ⅲまたは英語コミュニケーション基礎演習Ⅳ（海外研修Aを履修する学生は英語コミュニケーション基礎演習Ⅳを、海外研修Bを履修する学生は英語コミュニケーション基礎演習Ⅲを履修すること）をそれぞれ1科目ずつ計3科目と、海外研修（2年次1科目18単位）を履修しなければならない。海外研修Aあるいは海外研修Bの履修についての決定は、1年次秋学期中に各学生に通知するものとする。ただし成績や英語レベルにより、参加が認められない場合もある。なお、海外研修中にレスブリッジ大学で履修するEnglish for Academic Purposes (EAP) 以外の科目については、自由選択科目（平成29年度入学者のみ国外大学科目）として1科目を2単位と認める。ただしその上限は3科目6単位とする。

また、海外研修を終えたら、速やかに帰国しなければならない。

英語コミュニケーション学科必修科目である「海外研修」直後の学期の履修登録上限単位数は、「海外研修」の成績（GPA）ではなく、「海外研修」直前の学期の成績（GPA）を基準とする。（海外研修Aに参加する学生は1年次秋学期の成績（GPA）を、海外研修Bに参加する学生は2年次春学期の成績（GPA）が「海外研修」直後の学期の履修登録上限数の基準となる。）

〈英語コミュニケーション英語演習基礎科目群〉

1年次において、TOEIC Basics及びTOEIC Skills、Paragraph Writing及びEssay Writing、Writing Practice及びWriting Skillsの6科目12単位を履修し、2年次において、Academic Writing、Presentations、Listening Practice、Listening Skillsの4科目8単位とDiscussing Global Issuesもしくは、Discussing Business Issuesのいずれか1科目2単位、1、2年次合わせて11科目22単位を履修しなければならない。

※TOEIC Basics及びTOEIC Skillsについては技能審査としてTOEIC Listening & Reading Testのスコアにより単位が認定されるので、有資格者は履修要項（単位認定）規定に従って手続きをすること。

（TOEIC Basics：700点以上、TOEIC Skills：750点以上）

〈英語コミュニケーション英語演習専門科目群〉

3年次春学期において、Debate A、Business Presentations A、Business Writing A、Discussing Current Issues A、Newspaper English A、In-Depth News Listening Aのうちから計2科目4単位を履修しなければならない。

加えて3年次秋学期において、Debate B、Business Presentations B、Business Writing B、Discussing Current Issues B、Newspaper English B、In-Depth News Listening Bのうちから3年次春学期とは科目名が異なる科目を計2科目4単位を履修しなければならない。そのため合計4科目8単位を履修しなければならない。

〈英語コミュニケーション専門演習科目群〉

3年次において、特殊演習科目から計2科目4単位を履修しなければならない。

加えて、次のいずれかを履修しなければならない。

- ① 3・4年次において、英語コミュニケーション演習科目から、原則として同じ担当者の演習をⅠ～Ⅳについて各1科目ずつ履修し、計4科目8単位を履修しなければならない。且つ4年次に卒業研究または卒業論文のいずれか1科目選択すること。
- ② Registered Credit Course (R.C.C.)を選択する者は、以下のとおり履修すること。(①を履修しない場合)
 1. 3年次に必修になっている英語コミュニケーション英語演習専門科目・特殊演習科目とは別に、3・4年次において同科目(履修済みクラスを除く)からさらに2科目4単位を履修すること。
 2. 特別総合科目群、国際文化交流論科目群、国際文化交流演習科目群、共通基礎科目群、人間・環境系科目群から6科目12単位を履修すること。

〈国際コミュニケーション学科国際関係基礎科目群・地域文化系基礎科目群〉

国際コミュニケーション学科国際関係基礎科目群・地域文化系基礎科目群から4科目8単位を履修しなければならない。1・2年次になるべく履修すること。

〈国際コミュニケーション学科国際関係専門科目群・地域文化系専門科目群〉

2・3・4年次において、国際コミュニケーション学科国際関係専門科目群・地域文化系専門科目群から4科目8単位を履修しなければならない。

2. 共通科目

共通科目一覧表の中から、C-2表に示す科目群ごとの規定に従って、18科目計36単位以上を履修しなければならない。詳細は共通科目のページを参照すること。

3. 自由選択科目

C-2表に示された自由選択科目の中から4科目8単位以上を履修しなければならない。

英語コミュニケーション学科履修上の注意（平成26年度入学者）

1. 専門科目

英語コミュニケーション学科の学生は専門科目一覧表の中から、C-2表に示す各科目群ごとに規定に従って、90単位以上を履修しなければならない。

原則として重複履修は認めない。

〈英語コミュニケーション基礎演習科目群〉

1・2年次において、英語コミュニケーション基礎演習Ⅰ、英語コミュニケーション基礎演習Ⅱ、英語コミュニケーション基礎演習Ⅲまたは英語コミュニケーション基礎演習Ⅳ（海外研修Aを履修する学生は英語コミュニケーション基礎演習Ⅳを、海外研修Bを履修する学生は英語コミュニケーション基礎演習Ⅲを履修すること）をそれぞれ1科目ずつ計3科目と、海外研修（2年次1科目18単位）を履修しなければならない。海外研修Aあるいは海外研修Bの履修についての決定は、1年次秋学期中に各学生に通知するものとする。ただし成績や英語レベルにより、参加が認められない場合もある（8月出発者は、1年次春・秋学期の必修科目の英語コミュニケーション基礎演習Ⅰ、Ⅱ、英語コミュニケーション英語演習基礎科目群、外国語科目1群、情報技術科目群、日本語表現法科目群のうち3科目の単位を落とした場合は、TOEIC/TOEIC IP スコア650点以上で海外研修の参加を認める。4科目以上の単位を落とした場合は、参加を認めない）。なお、海外研修中にレスブリッジ大学で履修するEnglish for Academic Purposes（EAP）以外の科目については、自由選択科目として1科目を2単位として認める。ただしその上限は2科目4単位とする。

〈英語コミュニケーション英語演習基礎科目群〉

1年次において、TOEIC Basics及びTOEIC Skills、Paragraph Writing及びEssay Writing、Writing Practice及びWriting Skillsの6科目12単位を履修し、2年次において、Academic Writing、Presentations、Listening Practice、Listening Skillsの4科目8単位とDiscussing Global Issuesもしくは、Discussing Business Issuesのいずれか1科目2単位、1、2年次合わせて11科目22単位を履修しなければならない。

※TOEIC Basics及びTOEIC Skillsについては技能審査としてTOEIC Listening & Reading Testのスコアにより単位が認定されるので、有資格者は履修要項（単位認定）規定に従って手続きをすること。

（TOEIC Basics：700点以上、TOEIC Skills：750点以上）

〈英語コミュニケーション英語演習専門科目群〉

3年次春学期において、Debate A、Business Presentations A、Business Writing A、Discussing Current Issues A、Newspaper English A、In-Depth News Listening Aのうちから計2科目4単位を履修しなければならない。

加えて3年次秋学期において、Debate B、Business Presentations B、Business Writing B、Discussing Current Issues B、Newspaper English B、In-Depth News Listening Bのうちから3年次春学期とは科目名が異なる科目を計2科目4単位を履修しなければならない。そのため合計4科目8単位を履修しなければならない。

〈英語コミュニケーション専門演習科目群〉

3年次において、特殊演習科目から計2科目4単位を履修しなければならない。

加えて、次のいずれかを履修しなければならない。

- ① 3・4年次において、英語コミュニケーション演習科目から、原則として同じ担当者の演習

をⅠ～Ⅳについて各1科目ずつ履修し、計4科目8単位を履修しなければならない。且つ4年次に卒業研究または卒業論文のいずれか1科目選択すること。

- ② Registered Credit Course (R.C.C.) を選択する者は、以下のとおり履修すること。(①を履修しない場合)

1. 3年次に必修になっている英語コミュニケーション英語演習専門科目・特殊演習科目とは別に、3・4年次において同科目（履修済みクラスを除く）からさらに2科目4単位を履修すること。

2. 特別総合科目群、国際文化交流論科目群、国際文化交流演習科目群、共通基礎科目群、人間・環境系科目群から6科目12単位を履修すること。

〈国際コミュニケーション学科国際関係基礎科目群・地域文化系基礎科目群〉

国際コミュニケーション学科国際関係基礎科目群・地域文化系基礎科目群から4科目8単位を履修しなければならない。1・2年次になるべく履修すること。

〈国際コミュニケーション学科国際関係専門科目群・地域文化系専門科目群〉

2・3・4年次において、国際コミュニケーション学科国際関係専門科目群・地域文化系専門科目群から4科目8単位を履修しなければならない。

2. 共通科目

共通科目一覧表の中から、C-2表に示す科目群ごとの規定に従って、18科目36単位以上を履修しなければならない。詳細は共通科目のページを参照すること。

3. 自由選択科目

C-2表に示された自由選択科目の中から4科目8単位以上を履修しなければならない。

英語コミュニケーション学科履修規定(平成26年度～29年度入学者)

英語コミュニケーション学科の学生は、履修方法一覧表（C-2表）に従い、合計134単位以上を修得しなければならない。

C-2表：英語コミュニケーション学科履修方法一覧

区 分		科 目 群 名		必修 科目数	必修 単位	必修選択 科目数	必修選択 単位	合 計 科目数 単位		
必修・必修 選択科目	専 門 科 目	英語コミュニケーション基礎演習科目群				3	6	①34 ②37	90	
		英語コミュニケーション基礎演習 海外研修		1	18					
		英語コミュニケーション英語演習基礎科目群		10	20	1	2			
		国際コミュニケーション学科国際関係基礎科目群				4	8			
		国際コミュニケーション学科地域文化系基礎科目群								
		国際コミュニケーション学科国際関係専門科目群				4	8			
		国際コミュニケーション学科地域文化系専門科目群								
		英語コミュニケーション英語演習専門科目群				4	8			
		英語コミュニケーション専門演習科目群				2	4			
		特殊演習								
	①	英語コミュニケーション専門演習科目群		英語コミュニケーション演習	4	8				
				卒業研究・卒業論文	1	8				
		英語コミュニケーション英語演習専門科目群						2	4	
		英語コミュニケーション専門演習科目群		特殊演習						
		特別総合科目群								
		国際文化交流論科目群						6	12	
		国際文化交流演習科目群								
		共通基礎科目群								
	人間・環境系科目群									
	共 通 科 目	外国語科目1群			7	14			18	36
		情報技術科目群			2	4				
		日本語表現法科目群					1	2		
		特別総合科目群								
		国際文化交流論科目群					3	6		
		国際文化交流演習科目群								
		共通基礎科目群					3	6		
人間・環境系科目群					2	4				
自 由 選 択 科 目	共 通 科 目	外国語科目2群								
		スポーツ・健康科学演習科目群								
		伝統文化演習科目群								
		生活文化演習科目群								
		社会演習科目群								
	共通科目の必修・必修選択科目として必要な36単位を超える共通科目									
	専 門 他	専門科目として必要な90単位を超える英語コミュニケーション学科の専門科目								
		国際コミュニケーション学科の専門科目								
		日本文化学科の専門科目								
	f-Campus提供科目 学習院大学特別聴講科目 国外大学科目（平成29年度設置）									
修 得 単 位 数				総計				134単位以上		

①ゼミ選択者 ②R.C.C.選択者

【英語コミュニケーション学科 履修計画モデル（平成27年度以降入学者用）】

区分	科目群名		配当年次	必修	必修 選択	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次		科目数	単位数		
						春学期 (第1セメスター)	秋学期 (第2セメスター)	春学期 (第3セメスター)	秋学期 (第4セメスター)	春学期 (第5セメスター)	秋学期 (第6セメスター)	春学期 (第7セメスター)	秋学期 (第8セメスター)				
			学年	科目	単位	科目	単位	授業科目(単位数)	授業科目(単位数)	授業科目(単位数)	授業科目(単位数)	授業科目(単位数)	授業科目(単位数)	合計			
必修・必修選択科目	専門科目	基礎演習科目群	基礎演習 海外研修	1・2 2		3・6 18	基礎演習Ⅰ(2)	基礎演習Ⅱ(2)	基礎演習Ⅲ(2)	海外研修B(18)				34 (37) ※	90		
		英語演習基礎科目群		1・2	10	20	1	2	TOEIC Basics (2)	TOEIC Skills (2)	Academic Writing A (2)	Presentations A (2)	※ 海外研修中は、 本学の授業の 履修不可。				
								Paragraph Writing (2)	Essay Writing (2)	Listening Practice A (2)	Listening Skills A (2)						
								Writing Practice (2)	Writing Skills (2)	Discussing (1)Global (2)Business Issues A (2)							
		国際関係基礎科目群		1・2・3・4			4	8	1科目(2)	2科目(4)	1科目(2)	※ 留学クラス分 けによって、 海外研修を春 学期に行うか、 秋学期に行う かが変わる。					
		地域文化系基礎科目群															
		国際関係専門科目群		2・3・4			4	8		1科目(2)		1科目(2)	1科目(2)				
		地域文化系専門科目群															
		英語演習専門科目群		3			4	8				2科目(4)	2科目(4)				
		専門演習科目群	特殊演習	3			2	4				1科目(2)	1科目(2)				
		① 専門演習 科目群	英語コミュニケーション演習 卒業研究・卒業論文	3・4 4	4 1	8					海外研修を2 年次の春学期 に行う場合、 左記の科目を 秋学期に履修 すること。	演習Ⅰ(2)	演習Ⅱ(2)	演習Ⅲ(2)	演習Ⅳ(2)		
		② 英語演習専門科目群		3・4			2	4				1科目(2)	1科目(2)				
		専門演習科目群	特殊演習														
		特別総合科目群															
		国際文化交流論科目群		1・2・3・4			6	12				1科目(2)	1科目(2)	4科目(8)			
国際文化交流演習科目群																	
共通基礎科目群																	
人間・環境系科目群																	
共通科目		外国語科目1群		1・2	7	14		BASIC LISTENING (2)	NEWS LISTENING (2)	INTENSIVE READING & WRITING A (2)				18	36		
								BASIC READING (2)	READING & WRITING (2)								
								SPEAKING PRACTICE (2)	SPEAKING SKILLS (2)								
		情報技術科目群		1・2・3・4	2	4		情報処理Ⅰ(2)	情報処理Ⅱ(2)								
		日本語表現法科目群		1・2・3・4		1	2	日本語表現Ⅰ(2)									
		特別総合科目群															
		国際文化交流論科目群		1・2・3・4		3	6		1科目(2)	1科目(2)		1科目(2)					
国際文化交流演習科目群																	
共通基礎科目群		1・2・3・4		3	6		1科目(2)			1科目(2)	1科目(2)						
人間・環境系科目群		1・2・3・4		2	4					1科目(2)	1科目(2)						
自由選択科目														4 8 以上			
授業科目数(目安)						10	10～11	10～11	1	10～11	10～11	8～11	2～	134単位以上			
修得単位数(目安)						20	20～22	20～22	18	20～22	20～22	16～22	10～				

※ 合計科目数欄のカッコ書きは②専門演習を選択しないコースの学生の場合

英語コミュニケーション学科履修上の注意（平成25年度以前入学者）

1. 専門科目

英語コミュニケーション学科の学生は専門科目一覧表の中から、C-3・4表に示す各科目群ごとに規定に従って、90単位以上を履修しなければならない。

原則として重複履修は認めない。

〈英語コミュニケーション基礎演習科目群〉

1・2年次において、英語コミュニケーション基礎演習Ⅰ、英語コミュニケーション基礎演習Ⅱ、英語コミュニケーション基礎演習Ⅲまたは英語コミュニケーション基礎演習Ⅳ（海外研修Aを履修する学生は英語コミュニケーション基礎演習Ⅳを、海外研修Bを履修する学生は英語コミュニケーション基礎演習Ⅲを履修すること）をそれぞれ1科目ずつ計3科目と、海外研修（2年次1科目18単位）を履修しなければならない。海外研修Aあるいは海外研修Bの履修についての決定は、1年次秋学期中に各学生に通知するものとする。ただし海外研修出発以前の成績や英語レベルなどにより、海外研修の参加が認められない場合もある。なお、海外研修中にUNBCで履修するELS以外の科目については、自由選択科目として1科目を2単位として認める。ただしその上限は2科目4単位とする。

〈英語コミュニケーション英語演習基礎科目群〉

1年次において、TOEIC Basics及びTOEIC Skills、Paragraph Writing及びEssay Writing、Writing Practice及びWriting Skillsの6科目12単位を履修し、2年次において、Academic Writing、Presentations、Listening Practice、Listening Skillsの4科目8単位とDiscussing Global Issuesもしくは、Discussing Business Issuesのいずれか1科目2単位、1、2年次合わせて11科目22単位を履修しなければならない。

※TOEIC Basics及びTOEIC Skillsについては技能審査としてTOEIC Listening & Reading Testのスコアにより単位が認定されるので、有資格者は履修要項（単位認定）規定に従って手続きをすること。

（TOEIC Basics：700点以上、TOEIC Skills：750点以上）

〈英語コミュニケーション英語演習専門科目群〉

3年次春学期において、Debate A、Business Presentations A、Business Writing A、Discussing Current Issues A、Newspaper English A、In-Depth News Listening Aのうちから2科目、計4単位を履修しなければならない。

加えて3年次秋学期において、Debate B、Business Presentations B、Business Writing B、Discussing Current Issues B、Newspaper English B、In-Depth News Listening Bのうちから3年次春学期とは科目名が異なる科目を計2科目4単位を履修しなければならない。そのため合計4科目8単位を履修しなければならない。

〈英語コミュニケーション専門演習科目群〉

3年次において、特殊演習科目から計2科目4単位を履修しなければならない。

加えて、次のいずれかを履修しなければならない。

- ① 3・4年次において、英語コミュニケーション演習科目から、原則として同じ担当者の演習をⅠ～Ⅳについて各1科目ずつ履修し、計4科目8単位を履修しなければならない。且つ4年次に卒業研究または卒業論文のいずれか1科目選択すること。
- ② Registered Credit Course (R.C.C.) を選択する者は、以下のとおり履修すること。（①を履

修しない場合)

1. 3年次に必修になっている英語コミュニケーション英語演習専門科目・特殊演習科目とは別に、3・4年次において同科目（履修済みクラスを除く）からさらに2科目4単位を履修すること。
2. 特別総合科目群、国際文化交流論科目群、国際文化交流実習科目群、国際文化交流演習科目群、共通基礎科目群、人間・環境系科目群から6科目12単位を履修すること。

〈国際コミュニケーション学科国際関係基礎科目群・地域文化系基礎科目群〉

国際コミュニケーション学科国際関係基礎科目群・地域文化系基礎科目群から4科目8単位を履修しなければならない。1・2年次になるべく履修すること。

〈国際コミュニケーション学科国際関係専門科目群・地域文化系専門科目群・指定された他学科専門科目〉

2・3・4年次において、国際コミュニケーション学科国際関係専門科目群・地域文化系専門科目群・指定された他学科専門科目から、4科目8単位を履修しなければならない。

2. 共通科目

共通科目一覧表の中から、C-3・4表に示す科目群ごとの規定に従って、18科目36単位以上を履修しなければならない。詳細は共通科目のページを参照すること。

3. 自由選択科目

C-3・4表に示された自由選択科目の中から4科目8単位以上を履修しなければならない。

英語コミュニケーション学科履修規定(平成25年度入学者)

英語コミュニケーション学科の学生は、履修方法一覧表（C－3表）に従い、合計134単位以上を修得しなければならない。

C－3表：英語コミュニケーション学科履修方法一覧

区 分		科 目 群 名		必 修 科目数	単位	必修選択 科目数	単位	合 計 科目数	単位					
必修・必修選択科目	専 門 科 目	英語コミュニケーション基礎演習科目群		英語コミュニケーション基礎演習				3	6	①34 ②37	90			
		海外研修		1	18									
		英語コミュニケーション英語演習基礎科目群		10	20	1	2							
		国際コミュニケーション学科国際関係基礎科目群				4	8							
		国際コミュニケーション学科地域文化系基礎科目群												
		国際コミュニケーション学科国際関係専門科目群												
		国際コミュニケーション学科地域文化系専門科目群				4	8							
		指定された他学科専門科目												
		英語コミュニケーション英語演習専門科目群				4	8							
		英語コミュニケーション専門演習科目群		特殊演習				2	4					
		①	英語コミュニケーション専門演習科目群		英語コミュニケーション演習		4	8						
			卒業研究・卒業論文		1	8								
		②	英語コミュニケーション英語演習専門科目群						2			4		
			英語コミュニケーション専門演習科目群		特殊演習									
			特別総合科目群											
			国際文化交流論科目群											
			国際文化交流演習科目群						6			12		
共通基礎科目群														
人間・環境系科目群														
共通科目	目	外国語科目1群		7	14					18	36			
		情報技術科目群		2	4									
		日本語表現法科目群				1	2							
		特別総合科目群												
		国際文化交流論科目群				3	6							
		国際文化交流演習科目群												
		共通基礎科目群				3	6							
人間・環境系科目群				2	4									
自由選択科目	目	外国語科目2群												
		スポーツ・健康科学演習科目群												
		伝統文化演習科目群												
		生活文化演習科目群												
		社会演習科目群												
		共通科目の必修・必修選択科目として必要な36単位を超える共通科目												
		専門科目として必要な90単位を超える英語コミュニケーション学科の専門科目												
国際コミュニケーション学科の専門科目														
日本文化学科の専門科目														
f-Campus提供科目														
学習院大学特別聴講科目														
国外大学科目（平成29年度設置）														
修 得 単 位 数				総計				134単位以上						

①ゼミ選択者 ②R.C.C.選択者

英語コミュニケーション学科履修規定(平成24年度以前入学者)

英語コミュニケーション学科の学生は、履修方法一覧表（C－4表）に従い、合計134単位以上を修得しなければならない。

C－4表：英語コミュニケーション学科履修方法一覧

区 分		科 目 群 名		必 修		必修選択		合 計					
				科目数	単位	科目数	単位	科目数	単位				
必修・必修選択科目	専 門 科 目	英語コミュニケーション基礎演習科目群		英語コミュニケーション基礎演習				3	6	①34 ②37	90		
				海外研修		1	18						
		英語コミュニケーション英語演習基礎科目群		10	20	1	2						
		国際コミュニケーション学科国際関係基礎科目群				4	8						
		国際コミュニケーション学科地域文化系基礎科目群											
		国際コミュニケーション学科国際関係専門科目群											
		国際コミュニケーション学科地域文化系専門科目群				4	8						
		指定された他学科専門科目											
		英語コミュニケーション英語演習専門科目群				4	8						
		英語コミュニケーション専門演習科目群		特殊演習				2	4				
				英語コミュニケーション専門演習科目群		4	8						
		①		英語コミュニケーション専門演習科目群		1	8						
				卒業研究・卒業論文									
		②		英語コミュニケーション英語演習専門科目群				2	4				
	英語コミュニケーション専門演習科目群			特殊演習									
	特別総合科目群												
	国際文化交流論科目群												
	国際文化交流実習科目群、国際文化交流演習科目群					6	12						
			共通基礎科目群										
			人間・環境系科目群										
共通科目	目	外国語科目1群		7	14					18	36		
		情報技術科目群		2	4								
		日本語表現法科目群				1	2						
		特別総合科目群											
		国際文化交流論科目群				3	6						
		国際文化交流実習科目群、国際文化交流演習科目群											
		共通基礎科目群				3	6						
人間・環境系科目群				2	4								
自由選択科目	共通科目	外国語科目2群											
		スポーツ・健康科学実習科目群、スポーツ・健康科学演習科目群											
		伝統文化実習科目群、伝統文化演習科目群											
		生活文化実習科目群、生活文化演習科目群											
		社会実習科目群、社会演習科目群											
		共通科目の必修・必修選択科目として必要な36単位を超える共通科目											
	専門他	専門科目として必要な90単位を超える英語コミュニケーション学科の専門科目											
国際コミュニケーション学科の専門科目													
		日本文化学科の専門科目											
		f-Campus提供科目											
		学習院大学特別聴講科目											
		国外大学科目（平成29年度設置）											
修 得 単 位 数						総計		134単位以上					

①ゼミ選択者 ②R.C.C.選択者

大 学 院

国際文化交流研究科

国際文化交流研究科履修規定

1. 学生は本研究科の所定の授業科目について、30単位以上を修得し、更に修士論文又は特定課題研究報告書を提出し、かつ、最終試験に合格しなければならない。
2. 学生は、授業科目の履修については必ず指導教員（主査）の許可を得なければならない。
3. 単位の修得方法は、次の一覧表の通りとする。

国際文化交流研究科履修方法一覧

科目群名	必修選択		自由選択		合 計		備考
	科目数	単位	科目数	単位	科目数	単位	
演 習 科 目 群	2	4	7 (6*)	14	15(14*)	30	
実 務 演 習 科 目 群	3	6					
特 殊 研 究 科 目 群	3	6					
研 修 科 目 群							
修 士 論 文 / 特 定 課 題 研 究	1						特定課題研究はインターン研修又は海外特別研修履修者に限る
最低取得必要単位数	16単位		14単位		30単位		

履
修
規
定

- * 4 単位科目である、インターン研修（長期）・海外特別研修（春・秋）を履修する場合。
- * 平成25年度より国際文化交流研修（海外）、国際文化交流研修（国内）は2 単位科目となっている。
平成24年度以前入学者については、これらの科目は4 単位科目のままであるが、履修にあたっては担当教員の指示に従うこと。

- ・指導教員（主査）の演習科目は、すべて履修しなければならない。ただし、指導教員が許可した場合には、ⅠあるいはⅡのみを履修することができる。
- ・2 年次以降において1 年次履修と同一演習科目の履修を希望する場合は、担当教員の許可があれば履修することができる。
- ・特定課題研究を選択する者は、インターン研修又は海外特別研修を履修しなければならない。ただし、特に研究科委員会が認めた場合には、国際文化交流研修（国内）の履修をもって特定課題研究を選択することができる。
- ・資格取得のために必要な場合は、本学学部で開講している科目を履修することができる。しかし、修得単位は修了に必要な単位には算入されない。履修にあたっては「資格課程の履修について」をよく読むこと。

履修に関する注意事項（指針）

- ・演習科目は、1年次より分野を越えて複数履修することが望ましい。
- ・演習Ⅰ、Ⅱが開講されている場合は、両方を履修することが望ましい。
- ・実務演習科目は、1年次より複数履修することが望ましい。
- ・特殊研究科目は、1年次に履修することが望ましい。
- ・「国際協力プログラム」希望者は、異なる4つの演習科目を履修することが望ましい。
- ・「国際協力プログラム」希望者は、「国際文化交流研修（海外）」を履修することが望ましい。
- ・「文化マネジメントプログラム」希望者は、「国際文化交流研修(国内)」を履修することが望ましい。

研修科目群の履修について

研修科目群の科目は他の科目群の科目と履修登録時期・方法や受講システムが異なる。詳細はシラバス（研修によっては、別に配布される資料や掲示される情報を含む）を参考にしながら、必ず科目担当教員および指導教員（主査）に研修内容を確認し、指導を受けなければならない。

以下の各研修科目の登録時期・方法等に関わる説明を参考にすること。

○国際文化交流研修（海外）

春学期の履修登録期間に他の科目と同様にオンライン履修登録をすること。帰国後、必要書類の提出後、秋学期以降に成績評価がなされる。

春学期開始時に大学院掲示板に募集が告知されるので、掲示内容を確認の上、サポート・センターで説明を聞き、必要書類を受け取り、オンライン履修登録をすませた後、書類を期限までにサポート・センターに提出すること。

この研修は事前研修と出発前ガイダンスが行われる。事前研修と出発前ガイダンスを受講しない者は研修参加を認めない。開催スケジュールを確認し、必ず出席すること。

○国際文化交流研修（国内・春）・国際文化交流研修（国内・秋）

研修を予定している学期の履修登録期間に他の科目と同様にオンライン履修登録をすること。指導教員（主査）と相談しながら、実務体験ができる組織を選定し、研修内容を決定した後、科目登録申請書等の必要書類を、大学院事務室に提出すること。実務体験を終え、必要書類が全て提出された後、原則として履修登録した学期の科目として正式に登録・評価される。

○海外特別研修（春）・海外特別研修（秋）

留学先あるいは海外での研究先及び内容が決定した後、渡航前に、科目登録申請書等の必要書類を大学院事務室に提出すること。日本に帰国後、必要書類が全て提出された後、原則として研修を行った学期の科目として正式に登録・評価される。

○インターン研修（長期・春）・インターン研修（長期・秋）・インターン研修（短期・春）・インターン研修（短期・秋）

研修を予定している学期の履修登録期間に他の科目と同様にオンライン履修登録をすること。インターン先を決定後、インターン活動開始前に、科目登録申請書等の必要書類を大学院事務室に提出すること。インターン先での活動を終え、必要書類が全て提出された後、原則として履修登録した学期の科目として正式に登録・評価される。

「国際文化交流研修（国内）」履修の流れと注意事項

1. 国際文化交流研修（国内）

「国際文化交流研修（国内）」は、指導教員・研修担当教員の指導のもと、実務体験とそのための準備および実務体験後の報告、評価活動をする研修科目である。「2. 国際文化交流研修（国内）履修の方法」をよく読んで、指導教員の指導のもと、書類作成、申請手続き等を行うこと。

実務体験時間の目安：

「インターン研修（短期）」と同等＝10日以上、計80時間以上（残業時間を含む）勤務。

（例：1日あたり8時間勤務×10日）

ただし、平成24年度以前入学生については4単位科目となるため、20日以上、計160時間以上（残業時間を含む）勤務が必要となる。

※異なる機関での実務体験は合算を認める。

2. 国際文化交流研修（国内）履修の方法

- (1) 指導教員・研修担当教員と相談のうえ、研修内容および実務体験の場を提供してくださる機関を選定する。
- (2) 研修を予定している学期の履修登録期間にオンライン履修登録をする。
- (3) 実務体験の場を提供してくださる機関からの受け入れの内諾を指導教員を通して得る。
- (4) ①「国際文化交流研修（国内）科目登録申請書」、②「学習院女子大学大学院国際文化交流研修（国内）志望者身上書」を研修担当教員に提出する。
※受け入れ先組織の概要及び主たる活動、予定されている活動を記した別紙を添付する。
- (5) 実務体験開始にあたっては、大学院事務室でインターン賠償責任保険（参考：平成24年度は210円を負担）の加入手続きを行わなければならない。
- (6) 実務体験終了後2週間以内（長期休暇中の場合は、翌学期開始から2週間以内）に、③「国際文化交流研修（国内）実務体験報告書」および④「実習日誌」を研修担当教員に提出する。

※①～④の書類は本学ホームページ上でダウンロードすること。

3. その他

(1) 個人情報の取り扱いについて

学生は、身上書等の個人情報が実務体験の場を提供してくださる機関の事務業務範囲内で送付されることを了承するものとする（身上書への押印が必要）。本大学院に保管される身上書等の個人情報は厳重な管理の下、原則、大学院修了後、3年間保管の後、破棄する。

「海外特別研修」履修の流れと注意事項

1. 海外特別研修

「海外特別研修」は、指導教員・研修担当教員の指導にもとづき、海外の研究機関または大学院における研究調査を計画・準備し、一定期間現地機関で研究指導を受けながら研究調査活動に従事した上で、帰国後に研究調査の内容と成果について報告する研修科目である。以下の「2. 海外特別研修履修の方

法」をよく読んで、指導教員の指導のもと、書類作成、申請手続き等を行うこと。

研修期間は1学期または2学期とする。

2. 海外特別研修履修の方法

- (1) 指導教員・研修担当教員とよく相談し、研究調査の指導を受けられる海外の研究機関または大学院を選定する。
- (2) 研究調査の指導を受ける機関から受け入れの内諾を得る。
- (3) ①「海外特別研修・単位修得申請書」、②「研究計画書」、③「誓約書」を大学院事務室に提出する。
※受け入れ機関の概要及び主たる活動、予定されている活動を記した別紙を添付する。
- (4) 研修を開始する前に、自身で適切な保険（海外保険や留学保険など。賠償責任保険を含むもの）に加入し、契約内容について大学院事務室に報告する。
- (5) 研修を終了して帰国後2週間以内（長期休業中の場合は、翌学期開始から2週間以内）に、④「研究報告書」を大学院事務室に提出する。

※①～④の書類は本学ホームページ上でダウンロードすること。

3. その他

海外特別研修の期間となる学期は、本大学院の科目に履修登録することができない。

※研修期間中に海外の研究機関または大学院において修得した単位については、帰国後、10単位を限度として修了に必要な単位として認定を申請することができる。（「履修要項」の「3. 単位の認定」の項目を参照）

※海外特別研修の単位（2または4単位）は上記の10単位には含まれない。

「インターン研修」履修の流れと注意事項

1. インターン研修の種類

- (1) 短期：2単位

【インターン認定条件】10日以上、計80時間以上（残業時間を含む）勤務。

（例：1日あたり8時間勤務×10日）

- (2) 長期：4単位

【インターン認定条件】20日以上、計160時間以上（残業時間を含む）勤務。

（例：1日あたり8時間勤務×20日）

※異なる機関でのインターンは合算を認める。

※短期のインターンは「インターン研修（短期・春）」と「インターン研修（短期・秋）」の両方を履修できる。

※長期のインターンは「インターン研修（長期・春）」あるいは「インターン研修（長期・秋）」のいずれか一方のみしか履修できない。

2. インターン研修履修の方法

以下をよく読んで、指導教員・研修担当教員と相談のうえ、インターン先の選定、書類作成、申請手続き等を行うこと。①～④の書類は本学ホームページ上でダウンロードすること。

- (1) 自ら研修内容を精査し、勤務時間・日数などの条件を確認したうえで、有意義な研修が可能となる組織・機関を選定する。

※選定にあたり、不明な点は指導教員・研修担当教員とよく相談すること。

- (2) 研修を予定している学期の履修登録期間にオンライン履修登録をする。
- (3) 研修希望先へ受け入れの可否を確認し、研修受け入れの内諾を得る。

※公募の場合は申請手続き等を行う。

- (4) ①「インターン研修 科目登録申請書」、②「学習院女子大学大学院 インターン研修志望者 身上書」を研修担当教員に提出する。

※受け入れ先組織の概要及び主たる活動、予定されているインターン活動を記した別紙を添付する（公募の場合は業務内容を記した募集要項等にかえることが可能である）。

※書類提出時点で、学生が既にインターンとして過ごしていた場合、それまでの日数については、これを認定しない。

- (5) 受け入れ機関より覚書等を求められた場合、これが研究科にかかわる場合は研修担当教員に相談の上、研究科へ提出する。
- (6) 研究科委員会での志望インターン研修内容にかかわる審議・承認を経て、インターン研修を開始する。

※審議前にインターン研修を開始することは可能だが、場合によっては承認されないこともある。

- (7) インターン開始にあたっては、大学院事務室でインターン賠償責任保険（実費〈平成29年度は210円〉を負担）の加入手続きを行わなければならない。
- (8) 研修終了後2週間以内（長期休業中の場合は、翌学期開始から2週間以内）に、③「研修報告書」および④「実習日誌」を研修担当教員に提出する。

3. その他

- (1) 個人情報の取り扱いについて

学生は、身上書等の個人情報がインターン受け入れ機関の事務業務範囲内で送付されることを了承するものとする（身上書への押印が必要）。本大学院に保管される身上書等の個人情報は厳重な管理の下、原則、大学院修了後、3年間保管後、破棄する。

履修科目をどのように選択するか（プログラム別科目履修例）

次の表はプログラムごとに履修が望ましい科目を例示している。しかし、履修に際しては、この表で区分した科目に制約されることなく、他のプログラムの科目として記載されている科目も履修することができる。

最終的に履修する科目については、修士課程在学中の研究課題、修了後の進路と照らし合わせ、指導教員とよく相談し決定すること。

	文化マネジメントプログラム	国際協力プログラム	日本学・比較文化プログラム	国際関係・地域研究プログラム
演習科目	文化マネジメント演習 芸術文化演習	☆国際開発協力演習 ☆国際地域開発演習 国際文化協力演習 ☆費用便益分析演習 地域資源開発・利用演習（生物多様性保全利用） 地域資源開発・利用演習（食糧安全保障） 環境コミュニケーション演習	日本学演習 比較文化演習 現代文化演習	国際関係分析演習 国際メディア分析演習 地域社会分析演習 国際マネジメント演習
実務演習科目	企画立案（文化事業） 企画立案（文化協力） ☆プレゼンテーション ☆非営利団体演習（NPO） P R 演習 文化資料処理法	企画立案（政策課題） 企画立案（文化協力） ☆プレゼンテーション ☆ドラフティング ☆プロジェクト評価法 ☆プロジェクト・マネジメント演習 ☆非営利団体演習（NGO） P R 演習 統計処理法	企画立案（文化事業） 企画立案（文化協力） ☆プレゼンテーション P R 演習 文化資料処理法	企画立案（政策課題） ☆非営利団体演習（NGO） ☆非営利団体演習（NPO） 統計処理法
特殊研究科目	☆文化政策特殊研究 文化法特殊研究 文化経済特殊研究 文化資源情報特殊研究 アートマネジメント特殊研究 ※比較文化特殊研究（芸術） 文化経営学特殊研究 ※マーケティング特殊研究	☆国際関係特殊研究（国際経済） ※国際関係特殊研究（国際政治） 国際関係特殊研究（国際法・国際機構） ☆文化政策特殊研究 文化法特殊研究 ☆地域社会特殊研究 ※比較文化特殊研究（芸術） ※比較文化特殊研究（文学） 比較文化特殊研究（生活） ※現代文化特殊研究 文化資源情報特殊研究 文化経営学特殊研究 ※マーケティング特殊研究 情報メディア特殊研究	☆文化政策特殊研究 文化法特殊研究 ☆地域社会特殊研究 ※☆伝統文化特殊研究 ※日本学特殊研究 ※比較文化特殊研究（芸術） ※比較文化特殊研究（文学） 比較文化特殊研究（生活） 比較文化特殊研究（米文学） ※現代文化特殊研究 言語分析特殊研究 文化経営学特殊研究 ※国際メディア特殊研究	☆国際関係特殊研究（国際経済） ※国際関係特殊研究（国際政治） 国際関係特殊研究（国際法・国際機構） ☆文化政策特殊研究 ※国際メディア特殊研究 情報メディア特殊研究 ※マーケティング特殊研究
研修科目	国際文化交流研修（国内） インターン研修 海外特別研修	国際文化交流研修（海外） インターン研修 海外特別研修	インターン研修	インターン研修 海外特別研修
修士論文 特定課題研究	修士論文 特定課題研究（原則としてインターン研修または海外特別研修履修者対象）	修士論文 特定課題研究（原則としてインターン研修または海外特別研修履修者対象）	修士論文	修士論文

※学部研究科共同開講科目

☆隔年開講科目